（年中無休刊（祭日翌日休刊）） 大正八年二月十三日 （明治三十九年八月十日第三種郵便物認可） 第四千八十五號

京城日報

二月十二日夕刊（朝夕併せて八頁）

◇憲法發布卅年記念祝賀會舉行
貴顯縉紳綺羅星の如く青山原頭に

憲法發布三十年記念祝賀會は十一日青山原頭憲法記念館にて舉行されたり殘んの雪未だ消えやらぬ楹田原なる會場には大紘門に大國旗を交叉し黑白の段々幕を圍める大天幕を張り巡らし美々しく張り廻され正午過より車馬を驅つて參集する貴衆兩院議員來賓等引きも切らず斯くて午後二時半

▼御名代閑院宮載仁親王殿下には諸員御車寄前に整列奉迎の裡を記念館に御着あり午後三時振鈴貴衆兩院議員新聞記者等式場に整列特に臨場を賜ひし久邇宮邦彦王、朝香宮鳩彦王北白川宮成久王竹田宮恒久王各殿下來賓たる東郷大勳位、原總理、波多野宮相、加藤、田中、山本、床次、中橋、野田各大臣、伊東巳代治子、犬養毅、元田肇兩氏の各大臣待遇、加藤高明子、齋藤實男の各前官禮遇清浦奎吾子、金子堅太郎子、濱尾新男、穗積陳重男の各樞密顧問官、横田大審院長、中隈會計檢査院長、井上東京府知事、河野廣中、箕浦勝人、奧繁三郎、早速整爾、杉田定一、花井卓藏氏等前衆議員正副議長亦式場に着席すれば御名代宮殿下には

□紀元佳辰御遙拜
葉山御用邸に於ける

十一日は紀元節の佳辰に就き葉山御用邸に御駐輦中なる聖上皇后兩陛下には早朝御更衣の上宮城皇靈殿に向ひ御遙拜あり後聖上陛下には表御座所に出御供奉高等官一同の拜賀を受けさせられ終つて賜饌あり又海上警備の任に當れる軍艦周防乘組員一同に對し夫々酒肴を賜ひたり尙警備艦周防は滿艦飾を施し正午二十一發の皇禮砲を發して祝意を表したり（東京特電）

□宮中紀元節賜饌
文武官一千餘名に對し

天皇陛下には十一日の紀元節に際し賜饌の御沙汰あり當日午前十一時三十分閑院宮載仁親王殿下を始め奉り東郷大勳位、原首相、各國務大臣以下文武官千餘名參内諸員豐明殿千種間東溜の間に著床するや戶田式部長官より御賜宴の挨拶あり諸員酒饌を拜受午後零時三十分退出せるが宴中には古例に則り雅樂部員[illegible]の舞の奏樂あり尙午後六時より豐明殿に伏見宮博恭王殿下台臨伯子男爵四百名に對し酒饌を賜へり（東京特電）

▲諸員敬禮の裡に御座に著かせられ斯くて黑田貴族院副議長、大岡衆議院議長は相踵いで恭しく御前に進みて既定の賀表を朗讀捧呈し殿下には御起立の儘御聽取御嘉納あらせられ畢りて黑田副議長は聖壽の萬歳を三唱して衆之に和し軈て御名代の宮には便殿に入御あらせ諸員奉送の裡に還御あり午後三時半食堂を開き臨御の四殿下、來賓竝議員一同著席するや黑田貴族院副議長大岡衆議院議長は別項の挨拶を述べ夫れより原首相の謝辭あり陸海軍軍樂隊吹奏裡に宴酣なるや大岡議長帝國憲法の萬歳を三唱し一同三鞭の盃を擧げて之に和し四殿下御退場後散會せり（東京特電）

▼黑田副議長挨拶

殿下閣下並に諸君本日紀元節の佳辰に際し兩院議員相會して憲法發布三十年記念祝賀會の慶典を擧ぐるに當り畏くも天皇陛下には議員の微衷を思召され臨幸あらせらるゝ御治定の所恐れ多くも御風氣に渡らせられ御名代として閑院宮殿下を御差遣あらせられたるは一同の感激恐懼措く能はざる所なり又各皇族宮殿下には特に台臨を賜ひ議員と讌を俱にせらるゝは之亦一同の誠に光榮とする所なり尙憲法の制定に盡瘁せられ或は其運用に努力せられたる來賓各位の臨席せられたるは深く欣幸とする所なり

惟ふに帝國憲法は明治大帝が皇祖皇宗の遠大無邊なる聖謨を繼承せられ以て國家の隆昌を計り國民の慶福を進むる所以の大綱を定められたるものにして國運の隆昌宇内に比類無きは之が運用宜しきを得たるの結果なること贅言を俟たず特に此次歐洲の戰亂に當り諸國に政變革命相亞ぎ多數の人民塗炭に苦むものあるに反し帝國の基礎は儼然として動かず外は列强に重きを爲し内は和平を樂むを得るもの實に明治大帝の偉烈と今上陛下の其緒を繼ぎて憲法に據り倍々仁德を布かせ給ふに因るものと拜察す、議員一同幸にして此聖代に遭ひ席を帝國議會に列し微力を國事に盡す、何の慶びか之に若かんや冀くば倍々發奮努力以て憲政有終の美を濟さん事を、茲に恭く皇恩の優渥を謝し寶祚の無窮、聖壽の萬歳を祈り奉る

▼大岡議長挨拶

殿下並に閣下諸君、本日の佳辰をトし兩院相會して憲法發布三十年記念祝賀の典を擧げらるゝに當り畏くも御名代宮殿下の台臨を辱うしたるは吾々欣幸措く能はざるところなり、顧みれば帝國憲法發布以來歲月を閱する事茲に三十年、帝國議會の召集せらるゝ事四十一回此間憲政の基礎は漸次鞏固となり國威國光は中外に宣揚せられ今や我帝國は的確に世界五大國の位置を占むるに至れり之偏に明治天皇欽定憲法の賚にして亦今上陛下承纘紹述の德澤に外ならず、惟ふに歐洲戰亂の結果は世界の强國中途に政局の安定を失ひ混亂又收拾すべからざるに至れるものあり此秋に當り我帝國が單り毅然として君民一致和氣靄々の間に此祝典を擧ぐるは世界に向つて大に誇りとするところなり申す迄も無く國家の生命は無疆なり憲政の前途又悠遠なり吾々は上下一心憲政有終の美を濟さん事を期せんとす

▼原首相謝辭

本日貴衆兩院の御催しに依りて憲法發布三十年記念祝賀會を開かるゝに當り余等御招待を蒙り此の盛宴に陪するを得たるは深く光榮とするところなり今を去る三十年前畏れ多くも我允文允武なる先帝陛下に於かせられては紀元の佳節をトし不磨の大典を發布せられ憲法政治の洪範を定めさせられ帝國萬世の基礎を固め給へり爾來上下協力漸次憲政の發達を見帝國今日の隆昌を致したるは欣幸に堪へざるところなりとす今や歐洲の戰亂漸く戢り世運の進展亦實に驚く可き者あり帝國臣民たるもの宜しく内外の狀況に順應し以て倍々憲政の發達を促し有終の美を濟すに努力せざる可らず茲に祝賀會に臨み一言所感を攄ぶると同時に厚く感謝の意を表する所以也

第四十一回帝國議會
衆議院本會議（十日）
憲法發布三十年記念賀表捧呈＝朝鮮總督府醫院濟生院會計可決

午後一時十五分開會、諸般報告に次ぎ憲法發布三十年記念賀表捧呈を上議し元田肇氏（政友）以下十八名の起草委員を擧げ會議を休憩し委員は議長室にて上奏文案を起草し同二時十二分再開、元田肇氏登壇起草委員會の經過を報告し滿場一致左の賀表を可決せり

賀表

衆議院議長臣大岡育造誠恐誠惶謹ミテ言ス

伏シテ惟ミルニ皇朝萬世一系列聖承繼德化洋溢百姓其澤ニ浹洽シテ親附欣戴セサルナシ而シテ維新ノ始メ首トシテ皇謨ヲ萬機公論ニ決スルニ定メ漸次立憲ノ治ノ基ヲ立テ竟ニ帝國憲法ヲ發布シ給ヘリ是ニ於テ臣民大政ニ獻替スルコトヲ得テ皇國ノ丕基更ニ隆固ヲ加フ洵ニ是レ萬代ノ徽範タリ爾來茲ニ三十年皇威四表ニ光被シ皇運八紘ニ洽暢ス而シテ今ヤ歐洲戰亂ノ慘禍方ニ終熄シ世界平和ノ休祥將ニ益々光顯セントシ帝國ノ光威倍々宣揚ス臣等幸ヒニ此昭代ニ遭逢シ忻歡已ムナシ茲ニ嘉辰ヲトシ憲法發布三十年記念祝賀ノ典ヲ擧ケ上ハ以テ聖德ノ日ニ躋ルヲ頌シ下ハ以テ泰祝ノ微忱ヲ攄フ窃ニ歡抃欣躍ノ至ニ任フルナシ乃チ慶ミテ表ヲ捧ゲ恭シク寶祚ノ無疆ヲ祝シ皇威ノ益々寰宇ニ耀カムコトヲ禱リ奉ル臣育造誠恐誠惶頓首謹ミテ言ス

次に日程に入り
●大正六年法律第六號中改正法律案
右陸相說明後委員附託
●戰時利得稅法中改正法律案
委員長井上敬之助氏（政友）委員會の經過を報告し可決次いで委員附託となりたる
●作業會計法中改正法律案
●海軍工廠資金會計法中改正法律案
●國際整理金特別會計法中改正法律案
●事業公債金特別會計法律案
●朝鮮事業公債法中改正法律案
●造幣局措置運轉資本增加及び設備擴張費に關する法律案
以上一括議題とし委員長粕谷義三氏（政友）委員會の經過報告あり讀會省略滿場一致委員會決定通可決
●帝大特別法中改正法律案
●東京京都兩帝大臨時政府支出金に關する法律案
●大正七年法律第四號中改正法律案
右三案一括附議委員長木下謙次郎氏（新政）登壇委員會可決の旨報告し讀會省略可決確定
●鐵道敷設法中改正法律案（第一讀會續き）委員長報告
●北海道鐵道敷設法中改正案
右二案一括附議に藤…委員會の經過を報告し、高木正道氏（國民）の質問あり床次鐵道院總裁之に答へ荒川五郎氏（憲政）と議長との間に押し問答あり讀會省略確定次いで岩崎勳氏（政友）より日程を變更し
●裁判所設立に關する法律案
●北海道舊土人保護法中改正法案
右二案一括上程佐々木平次郎氏（新政）委員會の經過を報告し原案通可決確定
●家祿賞典祿處分に關する法律案
●家祿賞典祿處分を受けたる者に對する從祿處分に關する法律案
右二案一括委員長松井文太郎氏（新政）委員會の經過報告原案可決
●朝鮮總督府醫院及び濟生院特別會計法中改正法律案
委員長山根正次氏（新政）委員會經過報告原案可決確定尙後
●財政整理に關する臨時調査機關設置の建議案
就き提出者犬養毅氏（國民）登壇し歷代内閣を通じて一貫せる財政上の惡例あり之を一掃するに非ざれば我財政計畫は進步するものに非ず殊に今次の大戰が與へたる教訓に依り改革を要する點尠からず此際適當なる整理調査機關の設置を望む該機關は決して人に非ず技能にあるが故に委員部組織には從來の惡習を破るを要ありと述べ兒玉二氏（新政）より簡單なる質問あり直ちに十八名の委員附託次に緊急質問として山根正次氏世界感冒に就き質すや杉山衞生局長の報告的答辯あり午後四時四十分散會（東京特電延着）

▼清津築港委員會
山道奧田氏の熱說
原案可決

十日午後三時開會、米田穣氏（政友）委員長席に着き山道襄一氏（憲政）より質問を打切り討議に入らんとの動議を提出せるも奧田龜造氏（政友）より政府に對する質問ありとて鈴木政府委員の出席を求め

▲奧田龜造氏　二月十日北京に於て支那交通部と日本投資銀行團との間に吉會鐵道の借款本契約を締結する豫定なりと聞く前回の質問に對し政府委員は吉會線に就ては承知し居らざるも本線延設の必要は之を認むる意味の答辯ありたり吉會線開通の曉も政府は清津港の意思無きものと解して可なりや之に對し

▲鈴木政府委員　前回の答辯は現在の狀況を基礎として爲せるものにして吉會線開通に就ては政府に於ても其期間に間に合ふ樣出來る丈速に清津築港の計畫を決定すべしと答ふ

▲山道襄一氏　吉會線の開通は現在の朝鮮、滿洲兩鐵道の使命の完成を期する上に於て最も必要にして本建議案の趣旨に對しても軍事上、鐵道政策上より賛成すと述べ次いで奧田龜造氏本案の決を採るに際し附帶條件として吉會鐵道の開通に對應して清津築港の完成を期する事の一項を附加せんとする希望條件を述ぶるや全會一致右希望條件を附し原案可決散會せり（東京特電延着）

◇休戰延長決議

七日五大國及び最高軍事會議にて對獨休戰延長に關する條件を決議したるが右會議は明日も繼續せらるべし（巴里特電）

◇獨東方形勢危機

五日伯林發電に依れば東方の形勢は頗る危機に迫れりブレスト、リトフスク間に激戰行はれたるが同方面に於て波蘭軍はナレスローに前進せんが爲め同處を突破せんと努め居れりシレシヤ國境に於ける約一千名の波蘭人は右侵入に參加せんと準備しつゝあり（巴里特電）

◇日支軍事協約存續

日支軍事協約廢止說あるも時局に鑑み今日遽に廢止するは時宜を得たるものに非ずとし政府は其存續を必要と認め居れりとの說あり（東京特電）

◎財界實勢の轉變
片山朝鮮銀行理事談

東上中なりし片山鮮銀理事は十日夜歸城せしがその談に曰く東京には約二週間滯在せしも何分特種の用向を有し連日繁忙なりしため

▲財界の實勢 には多く觸るゝ能はざりしも要するに目下の財界は必ずしも然りに悲觀を要せず尤も休戰後船舶の價格並に運賃の激落は意外に甚だしき海運界の窮狀は豫想以上にあり又鐵鋼業品等の暴落は斯界に多くの痛手を與へ居るが從つて一部商人並に銀行業者の狼狽あれど大勢著しき頓挫の勢にありとは觀るを得ず先づ目下の如き景況を持續して漸次固まるに非ずや日本の財界は稍もすれば周章に過ぐる癖あり英國財界の事に當つて泰然たる態度を學ぶ事は素より容易にあらざるべきも予は今少しく財界人士の困難に堪へ得る力と障碍を打破る勇氣を養ふの必要なるを思はざるを得ず

▲米價狂騰 は内地朝鮮を通ぜる大問題なるが今日の如き高値の出現は相場の轉換期を誘致するに至るべし禍危は意外の邊より來る例せば休戰條約の成立當時何人か二三箇月後の海運界が窮狀今日の如く甚だしからんと豫想せし乎然も短時日に於ける事實の轉變は意想の外にあり米價の如きも恐らく何等かの材料により崩落し來るべし尤も供給不足の聲は隨分高きも此の不足の聲こそ高値は一般に喰延ばしを餘儀なくさせつゝある

▲日本政府 の成功このみ少額に非ず浦鹽に於ける正金鮮銀の支店設置許可はオムスク政府の支店を認むると共に紐育のナショナルシチーバンク外外國銀行數行も同時に浦鹽支店設置を許可したるものに付必ずしも難しとせず唯露國が西伯利方面に於て外國銀行の許可を始めしは自然將來列强の西伯利商戰を旺んならしむるものと觀ずるを得べし鮮銀に於ては當分松田銀行部と支店とを併立せしむる考へなりこれ假に松田銀行部を廢止する必要もなく兩店を存して今後露國狀勢の變化を見徐ろに之れを決するも遲からざればなり

◎東亞奉天工場

奉天商業會議所の調査に據れば東亞煙草會社の製品は昨年以來支那及び滿洲方面に於ける賣行非常に良く營口製造所の如き其の全力を傾注せるも尙需要に應ずる能はず同社の如きは品切れ勝なるが同社は此の趨勢に鑑み現在青島及び天津の兩工場竣成の上は更に奉天工場を新設するに決定し目下專賣局に認議中なるが近く許可を俟ち解氷早々直に工場建築に着手すべし

◎旭製鐵所進捗

京城府生奉天府谷氏等發起の下に計畫されし平壤對岸の旭製鐵所は工事大いに進捗し三月中に火入式を行ふべく近く製鐵所名を旭製鐵株式會社となす由なるが資本金百廿萬圓四分の一拂込みとし每日廿噸の銑鐵を製出する見込みなりと

◎連絡船船繰變更

關釜連絡船の船繰は壹岐丸入渠修繕するを以て十三日より博愛丸は壹航に繰替らるゝを以て壹航は博對馬の兩船となり夜航は高麗、新羅就航する事となるべし

◎旅順より
松原徹州

二月六日北行列車中にて認む

▲編輯局長足下　小生は五日午前旅順の關東都督府に陸軍經理部長神田菊次郎、警務總長隈部親信の兩氏を訪問せしに兩氏とも不在なりしかど、二等主計正方木才吉、警務課長東畑美夫、殖産課長栗崎眞也の三氏に面會し、午後陸軍倉庫長小笠原國彥、朝鮮銀行出張所長今井八十次の兩氏に面會して調査資料を得申候。

▲旅順は名所戰蹟 多く、三十七八年の戰役に同胞十萬の血を流し、二億の國帑を費し、尠からぬ犧牲を拂ひたりし當時を追懷すべき幾多の資料あれども、小生は曾遊の地なるを以て之れが參觀を省き候、併し今回の如き旅行を爲し得らるゝは全く十萬同胞の血を流したる賜ものなることを深く胸奥に銘刻し、衷心より事毎に感謝するの心懸けなかるべからざることゝ存じ候、小生は今回三十七八年の戰役に滿洲にて戰歿せる十萬の同胞と同行するが如き心地致し、筆にも書けぬ無量の感を起し、隨んで般若心經を念誦致候。

▲旅順は都督と要塞 と及び其所屬官衙のあるを以て存在する土地にして市内の人口は日本人約一萬に對し支那人約九千名、銀行は預金多く貸出少く、商人の多くは大連の支店、出張店にして官衙の用達商人多數を占め、氣樂に暮せるを以て、永住して此の地に骨を埋めんとする覺悟の人多く、朝鮮の土地にて比較せんか馬山に近似せるならんと存候、此の日午後四時四十分發の列車にて北行致候。

◎支那商日本視察

奉天城内外の支那商は春季に於て日本觀光團を組織し日本各地の商工業其他一般狀況視察の途に就くべく其團長としては悅來棧主祖彥義氏に決定し居れるが都督府及び滿鐵は相當の援助を爲すべく決定し居れりと（奉天特電）

◎豆滿江製材

京城石崎山崎山岸安東武村氏等は今回豆滿江木材株式會社設立の計畫を立て一月中旬總督府より會社の許可を得一兩日中登記を了し解氷後事業を開始する由なるが會社の資本金は二十萬圓にして四分の一拂込みを以て會寧製材所を買收し百二十馬力を以て操業を繼け一日約百尺締を製材する豫定なるが鐵道の開通海運賃の低落と共に將來廣く販路を擴張し能力をも增加すべき計畫也尙本社は當分京城に置く由

◎博邦公一行歸東

伊藤博邦公一行四名は十二日朝南大門驛發歸東の途に就けるが一行は來る二十五日再び樂師六人を隨へ來鮮の筈なり

◎木下砲兵監入京

陸軍野戰砲兵監木下宇三郎中將は隷下各砲兵隊檢閱の爲め十二日朝龍山着列車にて入京せり因に十三日は龍山砲兵隊の檢閱を施行し夫より羅南其他の檢閱を行ふ可しと

◎美濃部總裁發期

美濃部鮮銀總裁は不破秘書役を從へ十三日午前八時四十分南大門驛發東上すべし

◎笠原氏の轉任　三井物產京城支店次席笠原寬美氏は今回本社詰となりしが氏は東上後北海製鐵株式會社の事業部長に就任する事と内定し居れり

人事消息

▲若松釜山府尹　十二日入城朝鮮ホテルへ
▲村地安東銀行支配人　十二日來城
▲和田八千穗氏（和田病院長）　母堂病氣の爲め十一日鹿兒島へ
▲奉天南滿中學堂視察團一行　十二日入城山本へ
▲水谷平壤鑛業所長　十二日入城南山旅館
▲木下宇三郎氏（野戰砲兵監）　十二日入城巴城館へ
▲野口次郎三氏（總督府技師）　流行性感冒發生狀況視察の爲め八日附釜山へ出張を命ぜらる
▲赤木萬二郎氏（平壤中學校長）　教員採用の爲め十日附廣島京都東京の各府縣へ出張を命ぜらる
▲福島赤八氏（龍山中學校長）　同京都大阪岡山の各府縣へ出張を命ぜらる
▲宇野三郎氏（中央試驗所技師）　實業教育視察の爲め十日附慶南北道内へ出張を命ぜらる

八面鋒

◆國際聯盟討議は頗る佳境に入れり、ホテルクリヨン會議は、連日各國委員を緊張せしめつゝあり。ウイルソン君に術策あれば、各委員にも亦術策あり、雄辯偉才各々其の優劣を爭ふ處は、眞に大偉觀を呈しつゝありとは、外紙の報ずる處也。

◆國際聯盟の基礎的原則には、各國何れも賛意を表せり、然れども之れが成立、其の效力の大小有無は、其の制裁權の强弱に存す。其の制裁權は、國際聯盟の骨子は、其の制裁權の如何にあるは論を俟たざる也。

◆制裁權が、武力制裁か、經濟的制裁か、二者何れかに由らざるべからざるは勿論にして、或は兩者併用の方法も亦、無に非ざるは、賢明なる各國委員の悉知する處なるべし。然るに其の最も强力なる武力制裁の却けられ、經濟的制裁の漸く有力ならんとしつゝある說は、其處には、底もあり蓋もある處也。

◆武力制裁の却けられたるは、要するにウイルソン君の主張、即ち米國が熱望する各國軍備制限の否定せられたる譯にて、聯盟の牛耳を採りて、將來の全世界に號令せんとせし、米國の遠大の理想が、根本より覆へされたるの觀あり。ウイルソン君が、其の歸國を延期せんとして、焦慮しつゝあるも、亦理由無きに非ず。

◆喧嘩の最後は腕力也、經濟上の攻擊も、實效無きに非ざれど、腕力の之れに添ふ處あらずんば駄目也。國際間に聯盟成立するも、强大なる打擊力無くんば、聯盟の結果は極めて薄弱也。此の見易き道理を各國委員の知らざる筈なし、然るに敢て武力制裁を却けたるは、勿論大なる理由の存する處なるべく、ウイルソン君が、更に其の主張を提げて、如何に面目を立てんとするか愈々芝居は眞劍勝負に入れり

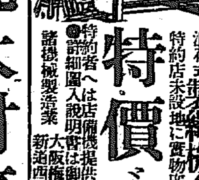
値上謹告
一金貳圓五拾錢　大工賃金日當
爾來引續キ諸物價ノ暴騰著敷生活上頗ル困難ヲ窮メ居候間來ル三月一日ヨリ前記ノ通リ値上實行仕候間御諒察ノ上不相變御用命奉願上候
龍山大工業組合

職業
遠近男女職業共自宅にて簡易に出來るキレイな仕事年中無休取引確實設備完全取扱懇切販路多大有利確實●本業又は副業を得て高收を希望する方は速時申込あれ●見本付說明書實況寫眞入郵券拾五錢送
原紙貸與熟練日收貳圓位
全國市郡特約店募集
東京市本鄕區本鄕一丁目八番地大通　電話下谷三五五四番振東四一四七
三晃商會總本店

支那書畫骨董珍品數百點
空前の大競賣會（縱覽隨意）
日時　二月十三日下見十四日午後一時より競賣
場所　本町二丁目競賣會社樓上
荷主　松田初太郎、松本竹次郎
世話人　京城競賣株式會社　電話七一八四

捕雀の時季は今ですカスミ網は小供でも張れます一度に數十羽位は容易く捕れますから晩餐の御菜のみでなく樂みと運動にもなります
捕雀用極上等絹糸製
カスミ網
高サ六尺三尺 二間 横巾三十間 二圓八十錢
高サ六尺三尺 二間 横巾五十間 [illegible]
前金に限り送料 代金引換 送料貳拾錢
朝鮮京城永樂町
吉備商會製網部
電話三一一四番　振替京城四三一八番

木炭の半額であるが頗る經濟な
卵形無煙煉炭生る
同煉炭は朝鮮無煙炭鑛株式會社が炭價調節の意味に於て新に製造せしものにして火鉢用炊事爐爐用として非常の好評あり太さ鷄卵二倍大にして無煙無臭火附よく十時間の持久力ありて價格は木炭に比し甚だ低廉なり
定價　一箱（凡四百個入）金壹圓貳拾錢
朝鮮無煙炭鑛株式會社京城特約販賣所
京城太平通二丁目（電話七二七番）
西崎商會
平壤無煙炭　卵形煉炭　無煙炭　内地塊炭　安州炭　鎔物用　瓦斯骸炭
仁川出張所 電話四三三番　南大門支店 電話二〇二番

各種品評會共進會博覽會名譽賞牌金賞受領　諸官署各地農會御用達
浪速式製繩機

特價と貸附
浪花式製繩機名實共日本一
特約店未設地に實物說明の爲百臺を限定
●特約者へは店備機提供、實物貸與便法あり
●詳細圖入說明書は御申越次第進呈す
諸機械製造業　大阪梅田新道西側
浪速商會

松丸太材賣却
据口七八寸ヨリ尺二四寸迄
長一間物以上二間物　約十萬才
右ハ水原驛構内ニアリ
外ニ約三十萬才　薪用取混
同驛ヲ距ル三里ノ箇所ニ在リ
右至急賣却致度候也
京城太平通二丁目三五八番地　電話一九二三番
㊔高橋豐太郎

夫婦　農夫二組雇入
夫は畑妻は臺所手傳
貳年以上契約給料年百五拾圓以上
忠南瑞山郡
海美農場

本紙定價 壹ヶ月金七十五錢
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 奧田直毅
印刷人 小川三之介

大正七年七月一日改正現行

大正八年二月十三日 (明治三十九年九月十八日第三種郵便物認可) 京城日報 (木曜日) 第四千八十五號

東宮妃冊立は今秋

東宮御成年式は四月廿九日

兩陛下御前にて良子女王と晴の御對顔

沼津御用邸にて專ら帝王の學を御研修中の皇太子殿下には來る四月廿九日を以て御成年式を擧げさせらるゝと共に御確定相成り其後に於て幾に御內定の久邇宮良子女王殿下と兩陛下御前にて晴れの御對顔遊ばされ秋明かなる頃に於て御婚儀上願御勅許の上東宮妃冊立の告示を發表あるべきやの趣に承はる又其外各宮家に於かせられても伏見宮博義王と一條朝子姬、賀陽宮恒憲王と九條敏子姬、久邇宮朝融王と酒井菊子姬、大谷伯孫光暢氏と久邇宮智子女王との御婚約も御決定あらせらるゝ由(東京)

李太王物語 (五)

李太王殿下薨去以來既に二旬、その間あらゆる人とあらゆる機關が傳へた御逸話は決して尠くないが、何しろ故殿下の御一生は波瀾の歷史、數奇な御境涯であつただけに、傳へ隱れたる御逸話、隱れたる御高德として見るべきものが尠くない。國葬も目睫の間に控へて哀悼の涙更に新たならんとする折柄、これを傳へて聖き御面影を偲びまつる、これも追悼の一端であらう。

愛を裏切られて

失明した某國領事

ヘンリーに就てはまだ〳〵面白い話しがある、ヘンリーは王城訪問に際し御土產として大砲一門を殿下に差上げた、この大砲は態々本國から軍艦に積込んで持つて來たもので獨逸としては非常な自慢なのである、その返禮として殿下からは矢張武器を贈られることになり色々御詮議の末昔の武器が好からうとあつて『鐵弓』と云ふものを贈られたのである、この『鐵弓』と云ふのは

文字通り鐵製 の弓是を射るには特別の器械を必要とするのであるが、ヘンリーは始めて見參する武器のことゝてその使用法が解らず殿下に對して『何うして射るものですか』と御尋ね申し上げた、殿下は此處で正直に白狀しては面白くない一つこの傲慢な賓人を威嚇して呉れようとでも思召したものか、ヘンリーが斯くお尋ね申し上げると別にその鐵弓を射る器械があると云ふことは態と押し隱され『何して射ると申して是は矢張人が射るのぢや』と囁かれた、ヘンリーはこの御言葉を聞くと共に眼を圓くして愕き、『ナニ人が……人が射ると申されますか朝鮮の人は强力で御座いますなア』と

眞から嘆聲を 漏らしたので殿下は後で手を拍つて御笑ひになつたと云ふことである殿下は常に斯んな風に諧謔を御好みになつた、それで夜分など御徒然の餘りには不意に近侍の者共を召して諧謔の競爭を申し付けられ『馬鹿な事を申す哺』など、他愛もなく打ち興ぜられるのを此上なき樂みとして居られたと云ふことである、殿下が如何に諧謔を御好みになつたかはこの一事によつても窺はれよう、殿下が好く人の世話をされたと云ふことは前にも鳥渡書いたとがあるが是について斯な話がある、曾て京城駐在の某國領事にアンレンと云ふ人があつた

花恥しい美人 を細君として漢陽社交界の明星と謳はれて居たがその中に何かの事情で細君をその本國に還すことになつた、恰度自分の友人が歸國すると云ふので是幸ひとその友人に細君の一身を託したのが間違ひの因であつた、外面は美しい菩薩でも內心夜叉の如き細君は歸國途中に於てゆくりなくも我が夫を裏切つた、そして夫たるアンレン氏に對して一片の離緣狀を送つて來たのである、アンレン氏の落膽と悲歎と更に憤恨とは如何ばかりであつたらう、可哀相にアンレン氏は終に失明の身となつた、光明の世界から

一氣に暗黑の 世界に顚落された何が氣の毒と云つて是程氣の毒なことはない、李太王殿下はこの噂を御聞きになると非常にアンレン氏に同情され一方夫人の不貞を心外に思召し『その始末は朕が討つてやる』と事を構へて立ち所に姦夫姦婦を呼び戻されアンレン氏の前で心から謝罪せしめられたと云ふ事である。

梅子の方へ 年金を

贈らんとの內議

憲政の上に於ける故伊藤博文公の偉業表彰の爲め未亡人梅子の方に年金贈與の內議あり近く議會に提出さる可しと(東京特電)

敷設水雷に

觸れて沈沒 英國搜海艇ペナーズ號

英國海軍省の發表によれば英國搜海艇ペナーズ號(八百噸)二月四日ヨークシャイア沖合にて敷設水雷に觸れ沈沒せり生存者四十名にしてタイン河のトロール船は殘存せる四十名の將士を救助することに從事しつゝあり(倫敦電報)

洪陵御改葬の儀

十二日正午執行され遷奉儀に遷る

洪陵御改葬の儀は李王家御親族朝鮮貴族等參列の上十二日正午十二時より洪陵に於て嚴かに執行せられたるが其の儀式次第左の如し

▲正午十二時梓宮出安殯次奠▲同二時半夕上食▲同四時夕奠▲五時梓宮加漆

尚十三日より十六日に至る遷奉儀式次第次の如し

△十三日 ▲午前八時半朝奠▲同八時五十分朝上食▲同九時梓宮加漆▲正午十二時晝茶禮▲午後三時半夕上食▲同四時夕奠▲同七時梓宮加漆

△十四日 ▲午前七時書上字▲同八時半朝奠▲同九時朝上食▲正午十二時晝茶禮▲午後一時啓殯▲同一時半結裹後別奠▲同三時夕上食▲同四時夕奠

△十五日 ▲午前六時啓殯望奠▲同六時半啓殯後別奠▲同七時朝奠及上食兼行▲同七時十分遣奠▲同八時路祭(於永徽園)▲正午過晝茶禮晝停奠兼行(於沙峴里)▲午後八時金谷御墓所到著、寢殿成殯奠夕上食夕奠兼行

△十六日 ▲午前八時半朝奠▲同九時朝上食▲正午十二時晝茶禮▲午後一時遷奠▲同四時虞祭▲同五時安陵奠

祭典費六萬餘圓

御葬儀費三十二萬圓の內譯

國葬費十萬圓以外に故李太王殿下御葬儀に關し李王職より支出さるべき總豫算額は三十一萬六千百六十九圓の豫算なるが其內譯を示せば次の如し、即ち祭典費六萬六千三百二十圓、工作費七萬二千七百六十七圓、物品費三萬三千五百三十八圓、人夫費四萬六千三百圓、接待費七千四十一圓、雜費一萬九千六百六十五圓、遷奉費七萬五百三十八圓なるが右は切り詰めたる豫算なれば出額超過は免れざるべく費用總額三十四五萬圓にも達すべき模樣なり

▼博邦公歸東

伊藤公爵は大木書記官、佐伯掌典を隨へ國葬に關する事務打合せの爲め十二日午前八時四十分南大門發列車にて東上せるが公は本月下旬更に渡鮮の筈

▼御墓所檢分

國葬掛員岡田式部官、佐伯掌典兩氏は十一日金谷御墓所に出張し詳細視察を遂げ尚同日德壽宮に於て大輿を檢分したり

朝鮮小學校は內地より 一步進んで居る

小中學校令改正の要旨 實行は九年度以降

六日勅令第十號及び第十一號を以て小學校令及び中學校令の改正公佈せられたるが右に就き總督府學務課長弓削幸太郎氏は語る『今回勅令を以て改正になつた事は內地と同樣の學制を敷かれてある朝鮮の小中學校としては當然學制の改正をしなければならぬ事は問題の無い所であるが其

△實行方法 如何と云ふに就ては之から勅令の條文に準據して研究しなければならぬ事と思ふ小學校令中の改正には第二十條にある『高等小學校の教科目は修身、國語、算術、日本歷史、地理、理科、唱歌、體操とし女兒の爲めには裁縫を加ふ』とあり其次に『前項教科目の外手工、農業、商業、家事の一科目及數科目を加ふ』事となり更に『土地の情況に依り教科目の外に外國語其他必要なる教科目を加ふる事を得』又『前二項の教科目は之を隨意科目又は選擇科目と爲す事を得』となつてゐる此の條件が改正の要旨であり他は朝鮮には餘り關係の無い事であるが之は必要に依て科目の加除が出來ると云ふ事に過ぎぬので其事ならば朝鮮は

△此勅令無 くとも既に實行されてゐる處である即ち實業科目及び朝鮮語等は必要として課してある此點は內地よりも一步を先んじてゐる譯である又中學校令の方を見ると第九條に『中學校は特別の必要ある場合に於て豫科を置く事を得』とあるつまり中學校には豫科として小學校同樣のものを

△敷設する事 が出來ると云ふ事で必ずしも作らなければならぬ譯のものでもなく研究の上必要ならば作ると云ふ丈けの話で實際問題として現はれるのであるが大正八年度は既に豫算の決定を見てゐるから改正されるとしても大正九年度以降であるので其の豫算編成迄には愼重研究の上實行方法を決定する考へである』

▼改正の 有難味

科目は最少し 少い方が好い

今回の小中學校令改正に依て教授科目を變更し得る事になつた事に就ては教育家は曰く『誠に結構な事と考へる、從來の如く總て教科目が劃一主義になつて居る樣では如何に教師が工夫を凝し生徒の心身に好結果を及ぼす樣にと思つても只規則以外に出づる事が出來ず機械的に働くより外なかつたのが今度は可なり其點が自由になつて教師に研究の餘地を與へてくれたので教師としても責任を以て聘る事が出來ると云ふものである然し此點に關しては朝鮮は內地に先立つて此自由の與へられてあつた事は吾々教育者として全く感謝に堪へぬ次第であるが私一個の考へとしては兒童に教へる學科目は更に少くした方がよいと思ふ中學入學の年限が十二歲以上になつた事は頗る賛成で教育上稍ある可き事で更に高等の學校にも此制度を採用せらるゝならば尚更に好結果を齎す事と思ふ』

◇惡性感冒豫防 流行性感冒豫防法として鼻口を黑布にて覆ふ事を奬勵さる寫眞は銀座所見(東京支局)

雪の紀元節

雪は豐年の兆と云ふ、その目出度い雪が一夜の內に寸と積んで目出度い紀元節は見渡す限りすが〳〵しい白銀の世界、恰度三十年前の憲法發布當日その儘の景趣であつた、戶每に飜る日の御旗も想ひ出多き雪の紀元節を迎へて一しほ鮮かに街々には泰平謳歌の氣が充ち滿ちて居た、この日府廳を始め各學校では一樣に拜賀式を擧行して聖壽の無窮と寶祚の萬歲を禱り奉つたが尚この外赤十字社本部、在鄕軍人會でも拜賀式若くは遙拜式を擧行し京城神社では嚴肅なる紀元節祭を奉仕した

露都醜聞

埋葬人夫の罷工

露都の饑饉は極度に達し且つ最近惡性の疫病猖獗を極め死者續出し看護婦も殆んど感染し鐵道從業員及び埋葬人夫等同盟罷業の爲め食糧品の運搬不可能にて死體埋葬所には死體累積し居れり(東京特電)

三好傅育官

惡感冒にて危篤

宮內省傅育官長三好愛吉氏は去る二日夜小田原より歸京したる當夜惡感戰慄を覺え醫師の診斷を受けたるが三日肺炎に變症したる爲め七日大學病院三浦內科に入院治療中なるが容態思はしからざるより夫人令孃令息等枕邊に詰め切り看護に盡し居れるが十日午後危篤に陷りたり(東京特電)

寺崎廣業氏

‖全く危篤

寺崎廣業氏は咽喉病にて昨秋來自邸に靜養中の處頃日來病勢漸次重くなり十日全く危篤の狀態に陷りたるが意識は尙ほ明瞭にて此處一週間乃至十日間が最も注意を要する時機なりと(東京特電)

梅幸危篤

尾上梅幸は流行性感冒のところ昨今危篤なり(東京特電)

太平洋の…… 大吹雪

因幡丸の難航

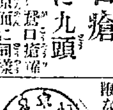
日本郵船會社歐洲航路因幡丸は九日朝九時リバープールより橫濱に入港したるが一高級船員は語る八日午後伊勢灣沖から雪一入激しく

◇漾々として 陸地も島も果ては一間先も見わかぬ羅針盤唯一の賴みとして霧笛を鳴らしながら用心深く進んで來たお蔭で衝突もせず九日午前三時相模灘へ來たが野島崎の燈臺も分らず伊豆大島から房州沖迄午後の四時頃迄も海上を彷徨うてゐた東京灣外には同樣の

◇紛雪と濃霧 の爲針路定かならず汽笛を鳴らして迂路ついてる大汽船が三四艘あつた(遞信)

初午祭

十一日は初午とて各稻荷神社は非常に賑つた座では午前十一時から初午祭を催したが二百に餘る參拜客の中には各券番の美形連も大分交つて濃厚なる氣分を漂はして居た座內には各種の模擬店が設けられ不二八方に飛ぶ有樣、其中に餘興の幕は切つて落され筑前琵琶、手踊、手品など取り〴〵の催しがあつて大喝采を博し午後四時頃お開きとなつたが初午祭としては恐らく是が一番賑やかだつたらう



京都大慘劇

猛火の裏に友人を殺し藝妓を傷け 已れは燒死

大阪市東區元伊勢崎町船吉喜一郎(二)は去る六日友人なる同市東區森の宮森本源三郎と共に奈良縣生駒村二鶴樓に登樓し同地藝妓小まん(二)外、幇間舞子等七名を連れて京都府笠置溫泉に至り七日迄流連し八日小まんの實家なる京都府相樂郡上狛村狛田方に至り同家附近の空家に宿泊し九日午前一時喜一郎は突然同家に放火し携帶せる短銃にて友人源三郎を射殺し小まん等に負傷を負はしめ自らは猛々たる猛火中に飛込み燒死を遂げたり小まんは生命危篤なり原因は放蕩の結果ならん(京都)

浦鹽難航

港外四十浬の氷海

露義勇艦定期航路

六日午後五時浦鹽發淸津に向へる露國義勇艦チフウ號はアスコリド附近にて厚さ五尺の氷に閉ざされ進退谷まりしも碎氷船の救助に依り漸く八日淸津に入港せるが同船員の談に曰く當時チフウ號の他に尙大汽船三隻も氷に閉ざされたり目下浦鹽港外は四十浬に亘り一面の厚き氷原と化し居れり尙露國義勇艦隊は現在の浦鹽淸津間のチフウ號の外エリドラド號をして淸津浦港元山行月三回の定期航路を開く事となりたれば同船も近く來航の筈なり(淸津ゝ電)

船車遲著發

十一日午後九時四十分入港すべき對馬丸は關釜間海上風浪高く爲めに一時間四十分遲延し十一時二十分著せしを以て自然同十一時半發急行列車は一時間延發十二時半北行す(釜山)

安東の火事

舊市街二棟數十戶

十日午前零時安東縣舊市街張厂辰方より失火し支那家屋二階建二棟、戶數十戶餘燒失し同一時五十分鎭火せり原因は爐の殘火が附近にありし石炭に引火せるものにて損害額支那貨約二十一萬四千五百圓なり(安東特電)

▽安東又燒く

十一日午前一時五十分安東縣新市街永安號外日本人家屋より出火し午前零時半鎭火せるが燒失家屋二棟七戶に及べり原因及び火元は目下取調中にて損害高約一千五百圓なり(安東特電)

各地鵞口瘡

安州に九頭

平安南道安州郡立石面に鵞口瘡罹牛九頭及び同大同郡城原面に同樣二頭何れも發見したるより直ちに大消毒を施し夫々豫防中なりと

▼平安北道

平安北道に於ける鵞口瘡罹牛の狀況につき當局の調査したる處によれば客月二日界郡徘西面にて發生以來郡內各面に傳播し同月二十四日には既に百八頭に達せり右原因を聞くに發生地たる徘西面は每年結氷及び解氷時季に於ては殆んど慣習的に該病罹牛を出すの例あれば今回の發生も潛伏餘毒より發生したるもの、如しと傳へ居れり而してその傳播の比較的迅速なりしは目下同地方にては牛糧の交通頻繁なるより隨つて感染の機會多く爲に今回の如く多數の罹牛を出すに至りたりこれにつき當局に於ては十分の注意を加へ尙傳播なきを期し目下嚴重消毒豫防に力めつゝありと

◎訂正 十一日朝刊鐵原の牛疫とあるは鐵[illegible]の誤植

仁川歌留多戰

十一日仁川にて 既報の如く京仁歌留多大會は仁川聯合主催の下に十一日正午十二時より東公園八坂樓に於て開催されたる出場の選手五十餘名此日集ひ來る觀者の數は[illegible]名に達して婦人の參會もあり殆んど立錐の餘地なき迄に戰列の周圍に立ち塞がる盛況であつた午後一時三十分第一回戰を開始し第四回戰を終る頃は既に電燈が煌々と戰士の面に輝いて吟者の聲は唯徒らに冴ゆる窓外の寒氣凛烈にして三寒の風吹き荒ぶとも場內の靜肅恰も水を打つたるが如く聲なく吟聲に伴なはれて肺肝より絞り出す氣合の掛聲のみは闘讀する參觀者の胸を彌が上に躍らすの趣きであつた此の日の會戰は實に京仁各團の爭覇戰で何れも懸命の技能を盡して克く奮戰したのであつた斯くて午後六時三十分盛況裡に決戰を終り賞品の授與を待つたが當日の月桂冠は白田は遂に一等主催部の下田、三等同高野の順序で本社寄贈純銀製メタルを贏ち得二等軍聯寄贈のメタル二個は京城の選手の手に歸した因に其の成績は左の如くである

一等白田 三吉野 二等下田(京)三等高野(同)四等谷口(みやび)五等松原(鍵)六等林(鍵)七等高田(鍵)八等井本(鶴)九 竹內(鍵)十等田中(みやび)十一等石井(鍵)十二等大川君(鍵)

乘馬會員授賞

京城乘馬俱樂部にては寒稽古明け並に過去一年間の精勤者賞典を十一日午前十一時より本町淸香園に擧行したるが寒稽古の精勤賞は安達永(鮮一銀行)瀨戶(醫學士)飯泉(鮮銀)村田(總督府)二宮(醫學士)となり過去一年間の精勤者は瀨戶(醫學士)飯泉(鮮銀)白賀基(京電)井上(鮮銀)の順序にて精勤者には柏車や鞭などを贈り盛會なりしと

益々猖獗の惡性感冒の豫防については『八戒』がある▲第一夜分の外出を禁ずる事殊に芝居寄席等へは當分足拔して行かぬ事▲第二雨天の際は全身殊に下半身が冷るから力めて腰から下の冷ぬ樣注意する事▲第三日中と雖も寒風の吹く時は外出を控る事▲第四入浴後乃至多量に飲酒した後は可成寒い外氣に觸れざる事▲第五溫き室より外出する時には必ず防寒具を身に纏ひ室に入つた時は必ず脫る事▲第六冷水摩擦は成可く溫き室にて行ひ又冷水摩擦後は充分濕氣を拭ひ去り寢床に入る事▲第七下著は度々取替へる事▲第八運動若くは仕事して汗が滲む時は其儘にせず直ちに汗を拭ひ取る事とは某醫師の話

連絡船投身

‖死ぬために乘る

[illegible]間搜索せしも遂に死骸を發見せざるより航行を續け十一日朝釜山に入港せり取調の結果投身者は大阪市東區北桃谷の近藤みね子(三)こと乘船したるものならんと遺留品として和久下駄及び家庭雜誌二部[illegible]

平壤の紀元節

十一日紀元節當日の平壤は朝來天[illegible]

連絡船上陸客

十二日後入港對馬丸一二等客 一等(五名)木下宇三、木本益堆、草野[illegible]

十一日午前入港新羅丸一二等客 一等(九名)島陽、山中安發、茂百信子、大島好太郎、木庄波清、那兩與郡郎、外人三名 二等、六十四名[illegible]みそ子、通町たみ、都司傷外、柴川源之亟、臨本晉、水谷菊次郎、竹內恒治、原勝一、同行、森三樹、同てつ、古尾幸作、深川しげ、志村大太郎、城崎さめ、吉村紬子、近藤みの子、西田明治、山枝夫、森さみ[illegible]

天氣 京城地方 晴一時曇 京城今朝氣溫(攝氏)[illegible]

休戰と毛布 (買遲れて後悔する勿れ)

先頃迄寒氣最も嚴しき西比利亞方面に送りし約定品も休戰と同時に中止と成り不止得此際茶、鼠色、二枚續一組三圓四十五錢と云ふ殆んど原毛の價にて賣放つ希望者は至急ハガキで申込あれ代金引換小包で發送す數に限りあり賣切次第は送付せず品物不向の時は返金交換す 東京神田 株式會社東京織物仲買店

一千反限り 高貴織 正金代用金指環進呈

高貴織が二圓七十錢で買へるとは原料の高き今日嘘のやうだが現に過去七年間吳服の格安亂賣で評判を取つた東京市日本橋區本石町二丁目吳服問屋關谷商店が最新流行新規高貴織を前記の廉價で投賣しつゝあるが日々[illegible]羽が生へて飛ぶ大賣行柄合も地質も一見高價の本場物に負ぬ上等品でタツタ二圓七十錢特別上製乙號三圓二十錢中號四圓二十錢と云ふ一風變つた大安賣買はぬ者は損なりけり且又賣出しの紀念として天然十八金色不思議の金指輪を一反の注文每に無代進呈をなす由因に地方の希望者は同店宛ハガキにて男女別を記し申込めば柄合親切に選び[illegible]引替送料實費で送るとの事

自動車

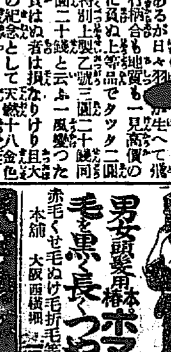
運轉手技師販賣員となり收入莫大なり校外生及校內生大募集規則送 東京市京橋區 東京自動車學校 大阪市西區市岡町に分校あり 福岡市博多中島町六に講習所新設 本校卒業生底々不足校外生と雖も

細吹 江景信托株式會社 全羅南北道 忠淸南北道 湖南線江景 電話長二九番 群山全州通 同 出張所

今回京城龍山間電話度數制實施ニ伴ヒ工事及交換業務ノ都合上加入者中九十余名ノ電話番號ヲ變更シ其新舊對照表ヲ調製シ關係各地ニ配布シ尙市內自働電話所內ニモ揭示シ置タレバ新番號ヘ通話ノ際ハ特ニ注意アリタシ 龍山郵便局

▲朝鮮名物▼ 東洋羹 京城本町 電話二七四五番 龜屋

時計貴金屬指輪眼鏡商



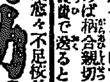
地方の御注文は代金引換にて送る 京城本町二丁目京城銀行前 三浦天龍堂

金牌受領 登錄商標

男女頭髮用本椿ポマード 毛を黑く長くつやを出し 赤毛くせ毛ぬけ毛折毛等を防ぐ事妙 本舖 大阪西橫堀 三老堂

たんせきに特效 オホン 專門の最新劑 是非試よ面白い程效あり 本舖 京町 荒川長太郎

質 大口歡迎 黃金町長橋町入口 田村質店 商品擔保便利取扱



大學目藥 サスガは大學 見事に治る

▲訂正 十日夕刊二面の死亡廣告中鶴田豐三郎とあるは増田豐三郎又森谷和田森戶を友人總代とあるは親戚總代の誤りに付訂正す

御會葬御禮 大正八年二月十二日 男 森定吉 女 安武ひな

…井島附近航行中右舷より投身せし者あるを發見し運轉を停止して附近を約一時…めて關釜間の連絡船を買たるもの…にて乘船以來打ち沈み居たるより察すれば始めより投身の覺悟にて…

◎奉天の紀元節 …午前十一時より守備隊にて在郷軍人會の遙拜式あり各官衙學校等にて遙拜式を擧行せり(奉天特電)

…に於て一般官民有志の拜賀式あり市内各學校にても午前拜賀式あり市内各戸に國旗を掲揚し相當に賑へり

…江頭だか、同なつ子、…太次郎、齋藤四郎、信太郎、小川晉次、佐藤はつ、矢野一人、寺田瀏次郎、辻田信寄、上野義太郎、柴田梅藏(三等百廿名)…

◎清津築港の建議(上)

衆議院本會議にて　奥田龜造氏演説

二月一日代議士奥田龜造氏は衆議院本會議に於て清津築港に關する建議案の説明をなせり在鮮人士の參照に資するため速記の全部を左に掲ぐ(東京支局)

清津築港に關する建議案の説明を致します、此案件は頗る重大な案件でありますから、成るべく詳細に御説明をしたいと思ひますから、御清聽を願ひます、清津港は朝鮮の咸鏡北道北緯四十二度に在る港でございます、北は百二十海里を隔て、露西亞の浦鹽に連絡して居ります、南は元山を經て釜山に至り更に日本海を隔て、裏日本の中部たる敦賀港と日本海横斷航路に依つて相應じて居りまして國際交通の要路に當つて居る最も國家重要の良港でございます清津港は明治四十一年四月に初めて開港致しましたが其當時は別段に見るべきものが無く年產額が僅に四百萬圓内外でございましたが一昨年の六月に清津と會寧の間に鐵道が開通致しました此會寧の向ひは豆滿江を隔て、間島でございます間島の沃野から出る穀物、材木及鑛石等が悉く此清津港に搬出されるのであります、それから清津の西四里の處に羅南がありまして羅南には一個師團が常設してあります此處の物資の供給も悉く清津から總て居ります一昨年日本海横斷航路が出來ると同時に年產額

貿易額が一躍して一千七百萬圓

に上つたやうな次第でございます昨今貿易は日に月に進んで來て今日の現狀の儘に致しましては陸上の設備が何等ありませぬから貨物の陸揚する所の餘地がございませぬので路傍に積置いてあると云ふやうな狀態でございます、それが爲に滯貨が一萬五千噸を稱へて居ると云ふやうな次第でございまして甚だ殷盛を來して居ります、併ながら陸上と海との間の連絡が付いて居りませぬから貨物を本船に積むに付いても、不便なる經費を拂はなければならないので貿易上の阻害を致して居ることが甚しいのでございます然るに今日敦賀と清津間の航路の運賃が四百五十浬ありまして、見れば會寧と清津間の鐵道の運賃で同じ一石に對して八十五錢でありますそれだのに清津の驛から船に積入れるのに二十五錢を要するやうな次第でございます

賃よりも約五割

多く掛けなければならぬ或は横斷航路の運賃の約三分の一を加ふと云ふやうな次第でございまして、全く海陸連絡の不便不利と云ふことが是で御分りになるであります、斯る不便不利にも拘らず我帝國の經濟的勢力は次第に北方に擴大扶植して居りますから北鮮の要地に位して居る所の此清津港は益々殷盛を來して洵に喜ぶべき現象を呈して居ります然らば此港灣は唯に自然の儘に發達せしめて宜しいかと申しますれば決してさうではないのでございます、最も緊急なる重大なる要旨があるので是が即ち私共提案者が本案を提出して諸君の前に御賛成を御願する所の問題でございます此問題は何であるかと云ふと諸君御承知の

吉林會寧間の鐵道

の建設と此清津港の築港と此二問題でございます。此二問題は

大陸交通政策の見地

から云ひましても敷設の最も急を要する次第で一日も忽にすることの出來ないものでございます、若しも之が施設を一日遅れたならばそれだけの利害消長は帝國の將來に向つて蒙る次第なんでございます、今清津築港を論ぜんとすれば、勢ひ大陸の交通狀態と及吉林會寧間の鐵道の經濟狀態とに論及しなければならないのでございます(謹聽と呼ぶ者あり)試に極東の地圖を披いて御覽なさいまし、第一に眼に映ずるものは西伯利の大陸でございませう、廣大無邊なる陸地でございます、其中間に陸居して西に東に南に蜿蜒長蛇の如き三大鐵道が横つて居るのは、即ち…でございませう

…東は滿洲の沿海州に出て西は遠く烏拉山脈を越えて露西亞に通じ歐羅巴に通じて大西洋に至るもの、之が即ち露西亞の經營せる大鐵道でございます、其延長數千哩なるを知らず、そうして雄大にし

て規模の宏遠なることは、

盛なりし往時露西亞の計畫の此雄大なることを思へば轉た驚嘆に堪へない次第でございます、顧みて大陸に新を有する我帝國の此間の施設はどうでございませう、釜山奉天間の鐵道は、稍々長距離で誇るに足りますけれども是亦地方的でございます、到底大なる東清鐵道の幹線にすら比することが出來ないのでございます、更にそれ以上の範圍に眼を注いだならば實に寂寥限り無き裡に大陸が渺茫として居ります、若し日本の今日の經營して居る所の鐵道政略と對比しますれば日本の如き海邊の一小施設に過ぎないのでございます、將來我帝國が東洋の面に活躍せんとするに、此の如き交通機關を以て滿足なすることが出來ませうか、甚だ貧弱な感があるのであります、されば云つて十分なる施設を爲さんと致せば莫大なる經費がかかりますし事が外國に關係しますから速に實行すると云ふことは出來ませぬが是に於て私は思ふのであります我帝國は幸にして極東の沿岸に於て廣く海洋の自由を有して居ります故に

極東の沿岸に不凍港

を求めて之を我北方通路の策源地として此處より陸に進む。又陸に於ても成るべく輕便で成るべく經濟的なる鐵道を設けたならば、是が一番我等の目的を達する捷徑ではないかと思ひます然らば大陸沿岸に於ける我帝國の領海内に不凍港は何れに在るかと云へば我輩は是に於て斷言致します、此我輩共が提案して居る所の清津港であります清津港以北に至りては冬になりますと寒流が沿岸を洗ひますから海水結氷して到底航海が出來ないのであります此點に於て清津が獨り天與の惠福を得て居りますから、冬になりましても海水が凍りませぬ、さうして之と相對應して曾て吾々國民が計畫して居る所の此吉會鐵道と連接したならば將來に向つて我等の目的を達する事が出來ると思ふのであります。吉會鐵道此吉會鐵道、會寧と吉林の間は僅に二百七十六哩しかございませぬ實に短距離でございます、此吉會鐵道に付ては既に諸君も御承知の如く我興業、朝鮮、臺灣の三大銀行が代表致しまして、支那の政府と昨年の六月に借款豫備契約を締結した譯なんでございます、其時には此敷設に於て若干の前貸も致して居ります故に本契約を締結することも近い中であるでございませう、さうなれば五六年の後には遅くも開通を見ることになるでございませう、吉會線の開通せられた上は、國家的價値あることは既に御存じのことでございませうが私は往時此方面を漫遊致しまして、

此方面の事情に精

通致して居りますから、尚ほ經濟的一言申上げたいと思ふのでございます、吉會線の豫定線は吉林から東の額穆、敦化、それから間島の局子街龍井村、そうして會寧に通ずるのでございます就中此額穆及敦化の兩縣は土地非常に肥沃であります…て居りまして沃野數千里山を見ることがございませぬ、農產物としては、大豆に小麥に或は高粱豆に餘分勝しく產出しまするので到底日本人が日本で思つて居るやうなことではありませぬ、豫想外であります其廣い面積に對して人口が頗る稀薄でございます此兩縣は各千方里位はございますが人口が約十萬人を超す十里の間人煙を見ずと云ふやうな有樣でございます、併し開墾されてある所の土地が全面積の僅か五分の一でございます五分の四は茫々たる草生地であります、それから鬱々蒼々たる數十里に亘る大森林がございます(笑聲起る)笑ふやうになつてはいけませぬ、實際でございます、若し此線路が一朝開通したならば非常なる物資が出ると云ふことは今より想像が出來ます、殊に第一番に開拓さるゝものは農業及それに附隨して興る紛業でございませう或は鑛山の仕事或は木材を主として居る工業或は移民が段々來まして兩三年を出でずして殆ど無盡藏と謂ふべき物資が出るであらうと信ずるのでありますが殊に一度此地に至れば必ずや或

種の衝動を感じ

一日も速に敷設實現に努力せざるべからざるを覺ゆるものであります

◎單身にて虎穴を探りたる 十有七年前の回顧

奉天の客舍にて　濱面少將の談

奉天滯在中の濱面少將は一行に先じ…ある雜誌記者の訪問を受け…少將は訪問すれば謙讓なる態度にて左の如く語る(奉天)

危險を冒して觀察

奉天を親しく觀察したのは今回が初めてゞあるが滿洲も大分面目を改めた、自分が初めて滿洲へ來たのは明治三十六年で當時は隨分苦心したものであつた、何しろ當時の滿洲は露國の天下で何時危險が身に迫るやも知れぬので、自分は日本の士官であると云ふ事も出來ず、さうかと云つて嘘を云ふと萬一の場合に拔き差しならぬ羽目に陷らねばならぬ處があるし、旅行をすれば何時危險が身に迫るかも知れないので矢張り露國官憲の保護を受けねばならぬ……と云ふと妙だが……

隨分苦心したが

幸ひ當時の露國は尚ほ日本を小弱國と侮つて左程の注意を拂つて居なかつたのみならず、例の露國式で例へば遼陽と奉天との警察の間には充分なる連絡が保たれて居なかつたものだから非常に便宜を得た譯であつたけれども尚ほ仔細に觀察すると

眞に間髮を入れぬ

と云ふ樣な危機に瀕して居たのである、此の時露國の上流社會では全然日本を了解してゐなかつたが中流以下の者には比較的日本の事が了解されて若し露國にして從來の態度を改めざる限り日本は必ず干戈を執つて戰場で相見ゆるに相違ないと豫想して居たのである故に

彼の戰爭が今暫く

延期されたならば或は露國の上流者も此の感念を持つ樣になつたかも知れぬ左樣なると其の結果は容易に逆睹する事は出來なかつたかも知れぬと思ふ、是れが所謂大佐までも云ふものだらう、其の内に日本人として解釋に苦しむのは

旅順での觀察で

ある自分は日本の士官であるが砲臺を見せて貰へまいかと公然名乘りをして交渉に及んだ所が砲臺は見せられないが被服廠や兵機庫其他軍需品の保管してある倉庫や兵營は平氣で見せて呉れた是れ等は日本では到底出來ない處である

日本人は僅十人許

其の當時の奉天在住者は…で而も多くは醜業婦であつたが其の中でも日本人組合を設け組合長は料理屋の主人公で出身は熊本縣で隊か後備かの陸軍曹長であつた人が當つて居たで其當時よく奉天安東間安東京城間を往復したもので前者は約七日後者は十二日間を旅行に比較すると

一時間が一日行程

の片道に要したのである今の汽車に當ると見て大差がないそれで朝鮮へ行くと氣が暢ひりして誠に愉快であつた、例の横川省三氏は北京の當時安東縣に在住して露國の兵の中隊長の官舍の前に門番然とした家を借用に及んで中隊長初め其他の出入者を監視するかの如く

壁の中腹に硝子窓

を設けて盛んに覗いて見たものである、是れには流石の露國軍人も困つた樣に聞いて居た其の當時の安東縣在住者も僅に十數人に過ぎなかつた新義州の如きは一人も居なかつたが偶々參謀本部からの日野大尉がやつて來て

大に來住を勸誘し

たものだから一種は非常に悲がつたが一時に六七十名も移住者が出來た其の當時僅かに十人未滿の居住者を持つて居た處が今日では悉皆七八千の人口を有する都會を形作つてゐるから

實際隔世の感が

ある』是れより話は一轉して時事問題に移れば『在滿邦人の内容實質向上發展の顯著なる事は今回の巡視に依つて確信を得た假へば鄭家屯の如き以前に比すれば最近人口は二百位は減少した樣であるが其内容實質資力は大に向上して

所謂粒が揃つたこ

云ふ事である是れは誠に喜ぶべき現象で其れだけ邦人の滿蒙に於ける經濟的發展を證するものである近來内地では盛んに食糧問題が唱へられて居り朝野共に多大の苦心を拂つて居る樣子であるが此の滿洲に

人口を移殖して

年々增加する是れに農事經濟其他の方面に從事せしむれば内地に於ける食糧の消費高を其れ丈け減少し進んでは日本勢力下に於ける生産を增加して少し宛でも此の

問題の解決に一歩

を進め得るだらうと思ひます要するに滿洲も朝鮮もまだく邦人の居住者が尠い是れからドシく移住者を招致して人口を增加せしめも堅實なる地歩を占むる樣にせねばならぬと思ふ』と

◆各地の市況◆

群山　一月中經濟狀況

◆米穀　強硬裡に越月せる群山米界は阪神地方初商内の好景氣に伴れ相續き高氣配なりしが一月に入り俄に鮮人先高を見越して思惑買を初めたると來年舊正月に近づきたる爲め市場の出廻り漸く減じたるに拘らず鮮人は相續き買煽りたる爲に大阪期米相場より二圓高の突飛なる相場を現出し…の恐れありしを以て群山銀行…者は米穀組合に於て…押し…に近づき…一頓挫を來し…の傾向あり…市場は取引整理の爲め遂に…

◆綿製品　戰後不振其他惡材料の爲め木綿は引續き不況を呈し内地綿絲布又軟弱を辿り低落を免れざりしも品拂れの爲め不相變相場を牽制し群山地方は強硬品薄の間に越月せり

◆資金　一月は以上の如く米は可成内地に比して二圓高の奇現象を呈したる爲め大口の買注文なく移出頓に途絶して移出入爲替資金は回收一方なりしが僅に舊正移入品に對する爲替決濟資金の需要ありたるに過ぎずして至極閑散裡に越月せり

◆海運　舊臘より一月初旬に至る社外船は陸續入港し一時十二隻の輻輳の盛觀を呈したるも何分にも多數の船腹を充すに足らず當業者は爲めに多大の苦心をなしたるもの、如く出穀も當分漸減するならん

咸興(市場閑散)となる

陰曆歳末迄米豆類の出廻り頗る盛を極めたる咸興市場も舊正に入り鮮人の一般休業により市場出廻り品皆無となり隨つて綿布類其の他日用雜貨類の賣れ行きも一先づ段落を告げたる狀態にて市場閑散に靜寂を保ち居れるが近く穀類價格に急激なる變動なき限り次の納稅期たる四月頃までは現狀を以て推移し甚だしき變化無かるべしと觀測され居れり昨今の金融界は商家も農家も等しく潤澤にして緩慢市内の金利も二三厘方引下げたる模樣なり

◎哈市の朝鮮人

◆市外に移住せる鮮人◆

哈爾賓在住の朝鮮人は現在三百六十六人あて其の職業別を見るに醫師が二人、商業四十八、雜業七十六、無職業者が百九十七人ある管内の各地で農業に從事してゐる鮮人は左の如くである　ざつと七千人に達してゐる

八面通(一千八百五十)三分口(三千)綏芬口(二百三十八)横道河(三十二)一面坡(四十八)

◎商業學校(咸興)

咸興の普通學校設立に就き從來儒生等の經營にて子弟を教育し來りし私立咸興高等普通學校は今回解散して其の基本財産を寄附せしは昨年なりしが當時寄附者側にては鮮人の爲めの商業知識を普及する爲め商業學校設立の希望申出ありて之れが方法に就き種々調査中なりしも其の必要を認め…りし處愈設立の事に決定し目下總督府に認可申請中なるが許可次第設立に着手すべしと云ふ該校の設立を見れば咸興に於ける鮮人子弟の教育機關整備すべしと

◎安州製鐵

(安州)安州に建設中なりし西鮮特殊製鐵製造所は既に其工事大部分の竣成を告げたれば此中に試運轉を行ふべく準備中なるが最初は木炭を主として用ひる計畫なれば順調に進まば目下建設中のコークスを用ふべく研究中なりと

◎新安州電氣

は左程の困難にあらざる可し(咸興)

大倉組も廢止後大影響を蒙り工業の中止と夜間の暗黑にて不自由を忍び居れる新舊兩安州の電氣問題に就ては共に後東京貿易株式會社に於て電力供給の計畫中なりしが愈百キロワットの發電機を設置して從前の如く電燈電力の供給を爲さんとし即ち具體的成案を見たれば近々此工事に着手すべしとのことなれば此と同時に休業中なりし朝鮮製鐵所も事業の開始を見るべし(新安州)

◎共進會と旅館

◆咸北にて不自由なる◆

明年五月咸鏡南道物產共進會を開催すべく目下道當局は總督府に認可申請をなすと同時に一面着々之れが準備を進めつゝあり愈開催の曉ともならば觀覽者宿泊客を收容するに旅舍の缺乏せる事には官民共に目下稍々研究中なるが現在に於いても既に旅舍の缺乏を訴へ居る際なれば鐵道工事竣功し汽車開通を見るに至らば一流旅館の經營は左程の困難にあらざる可し(咸興)

◎賣の競賣(英陽)　朝鮮在來種賣の主要產地として有名なる慶北英陽郡にては昨年度の產額四萬貫の内一萬七千貫を二月四日同郡耕作組合にて入札に附したるが一貫當り等二圓七錢乃至五等一圓五錢にて落札せりと

◎穀物在庫高(仁川)　一月三十一日現在仁川に於ける穀類在庫數量は玄米四斗入五萬六百九叺五斗入八萬六十六叺白米四斗入一萬一千…九叺五斗入三千二百…叺…大豆四十二叺小豆四斗入…小麥…大麥…粟…糯米一千三百四十七叺蕎麥十三叺籾米一千六十四叺外國白米一百袋なり

玄海の霧…豫報研究

關釜連絡航路の障害と觀測所

◆關釜間の濃霧◆(一)　觀測所長　平田德太郎

想ふに朝鮮海峽に於ては寒暖海流の關係は複雜にして季節に依り消長あるもの、如くなるも黑潮暖流の一支流の九州西方五島列島附近より北々東に進み對馬海峽の東西兩水道を流れて日本海に入るものあり之れ四季を通じて顯著なる海流にして殊に夏季に於ては著しく擴張して南東岸近く接して流る、に至るものゝ如し而して別に江原道沿岸に接して南下する冷水あり…前記の暖流の優勢なる時期に於て再び海面に顯はれ多島海附近に於ては南方暖水上にて…冷水の兩方面に存在するを認むる故に夏季偏南の季節風卓越する時に當りては…最も顯著にして…此の冷水の表面に於ては…全羅南道の南岸邊に於ては…の狀態にして…此際海上の…濃霧を…見るもの…冷水の影響を受くるも東水道は全然暖流の區域に屬すべきを以てなり

鵞口瘡

運輸界に大影響

一月末初めて會寧に發生せし鵞口瘡は其後猛烈なる勢ひを以て傳播蔓延し今や咸北各郡各府に亘りて流行猖獗を極めつゝあり當局は檢疫官憲と協力して防疫に努力しつゝあるも未だ終熄の氣配なく往々傳播の趨勢にあり而して同疫の爲め咸北の牛は勿論運搬に從事して居る牛にても其の傳染を恐れて殆んど使役せざる爲め只さへ薪炭は一層出廻りなく僅かに清津羅南會寧等の各都邑は燃料に大缺乏し價格も騰貴しつゝあり…く大恐慌を來し清津の如き燃料を多く使用する豆腐屋飲食店等は休業し官衙會社等にても火鉢を使用する能はざる爲め事務も捗らず一般民家にては古材木等を求めて焚き朝鮮人等は稿或は屋根を毀して焚き辛うじて暖を取り食を調理し居るの有樣にて一日も早く當局の救濟を望み居れり(清津)

◎お寺の喧嘩

◇府尹の仲裁で仲直り◇

大邱各宗寺院と禪宗太郎寺とは一昨年來係爭中なりし所今回中野府尹の調停にて圓滿に解決を告げたり(大邱)

◇法律書の特賣　今年は憲法發布三十年に當るので各所に其の記念會が催されるが法律書專門書肆東京神田今川小路二丁目清水書店では祝賀のため同店發行書籍の記念特賣を開始してゐる期間は二月十一日から三月二十四日迄既に品切になりかけた物も多く或は期限以前に締切らねばならぬかも知れぬと云ふ

東西南北

◇◇海底隧道愈起工◇◇　下關門司の海底隧道は愈本年度より十七年度迄に一千八百萬圓の豫算にて起工すべしと知らず關釜間の海底隧道は何時…

◇◇馬鹿々々しい値段◇◇　清津にて新年の理髮店が家を借る權利の讓り受けのみにて日貨五千圓を拂へる例あり武市ハバロフスク等の家賃も極めて高しと

◇◇一村擧つて禁酒勵行◇◇　咸興郡州西面の興湖里にては區長金泰均氏主唱の下に一村悉く冠婚葬祭を除く外一切禁酒する事を申合せたりとは美談と云ふべし

◇◇下女の拂底と下女の家◇◇　下女の拂底に何處も中流以上の家庭にては不自由し居り平壤の如き守つ子の樣な女でも十二圓出して尚求められぬには困つたもの

○人口……間島……　鮮人 [illegible]　支那人 [illegible]　計 [illegible]

◎安く仕入れる法

◇株式會社を組織して◇

廉價に卸賣をなす

城津に於ける諸物價は他に類例なき高價なるを以て屢に購買組合を設くべく目論見しも其基礎薄弱なりし爲め遂に解散せるが今回有志の一部は日用雜貨を廉價を以て供給して現狀を打破する必要あり此の策上城津商事株式會社設立の計畫をなし城津商事株式會社として城津に本店を置き必要に應じて支店を增設すべく其營業科目は從來城津の雜貨商が阪神地方より仕入れつゝある一切の雜貨の主なるものを一手に仕入れ廉價に卸賣するを目的とせるが近く總會を開催すべしと(城津)

演藝案内

有樂館　活動寫眞常設館　早川演藝部直營　ユニヴァーサル會社特約　二日より特別公開のプログラム　▲人情劇　磯打つ浪　全五巻　▲滑稽　偶然の結婚　全一巻　▲米國ユニバーサル會社特作　大冒險　第七　幽靈船　第十三編　第十四編

浪花館　京城明治町　電話二六〇　森の朝　全五巻　▲米國ユニバーサル會社特作品　ルース、クリフォード　モンロー、サルスベリー　ルパート、ジュリアン氏

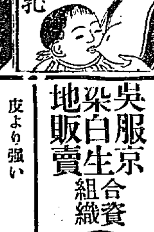
黄金館　二月一日より　大阪女流浪界の花　二代目廣澤虎丸一行　太夫　廣澤虎丸　太夫　京山…　太夫　京山…　女太夫　廣澤…　女座長　廣澤…　午後六時開演　電話(夜間)二六六七　黄金館

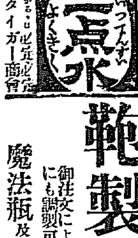
大正館　蒲生三勇士　全五巻　鐵道王の娘　蚊やり火　全四巻　活劇　懐劍　全三巻　救命機　全二巻　舊劇　矢口の渡し　全三巻　悲劇　乳姉妹　全六巻　電話八七三　大正館

文樂座　本町五丁目　電話一三八　壽座　京城本町　電話五七八

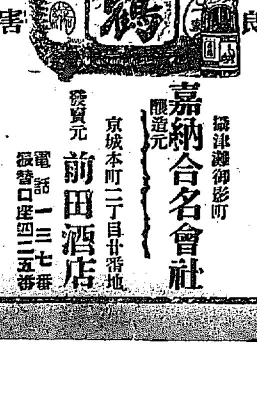
里見八犬傳　扇屋熊谷

りん病　胃病に胃活　泣く兒に乳　武藤亀吉





目薬　一點水　凡百之目藥之目藥



靴製造販賣　柳製專賣トランク　皮より強い　魔法瓶及中瓶取替　御注文により如何樣にも調製可仕候　京城本町一丁目　高木旅行用具店　電話二五四番

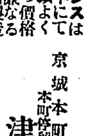
吳服京染白生地販賣　合資組織　京屋染物店　京城本町二丁目八六　電話長一四〇一番　振替京城五一九九番

大日本優等清酒　ハックル　白鶴　品質純良　衛生無害　攝津灘御影町　醸造元　嘉納合名會社　發賣元　京城本町二丁目廿番地　前田酒店　電話一三七番　振替口座四二五番

舊劇　神靈矢口の渡　全四巻　新派　乳姉妹　全六巻　活劇　懐劍　二巻　滑稽　救命器　初日晝夜共滿員　大正館

御化粧用　ベスパー石鹸　VESPER TOILET SAVON　大連　萬玉洋行

一元復始　萬象更新の此時　各位芽出度御超歳大慶至極に奉存候陳は弊店昨年開業以來各方面の御引立を蒙り難有御禮申上候扨陰曆正月十日より營業開始可仕候尚家屋其他の設備も一新特に衛生に注意致候間續々御賣臨願上候　京城黄金町一丁目一八一番地　電話一八六二番　雅叙園



タンスは堅牢にて體裁よく且つ價格の廉なるは津村製造に限ります　京城本町四丁目　津村箪笥店　電話一六七〇番

麻縄、玉糸、各種　麻苧、マニラロープ　綿糸撚糸棕梠縄　○地方御注文ハ迅速ニ御便宜相計可申候　京城本町二丁目　森政吉商店　電話一五九四番　振替京城一七五八番

商況

東京株式特電（十日後場引値）

東株	一七四、二〇
同新	一四一、五〇
商船	八九、五〇
同新	八〇、〇〇
郵船	一八、四〇
同新	七八、〇〇
東汽	五四、〇〇
同新	三五、九〇
鐘紡	[illegible]
東紡	[illegible]
同新	[illegible]
富士紡	[illegible]
同新	一〇〇、一〇
寶田石油	一〇一、一〇
同新	[illegible]
横濱取引	六〇、五〇
新潟製油	一〇六、五〇
北海炭	七〇、〇〇
第一	[illegible]
第二新	[illegible]
同新	[illegible]

未着

東京現株中値

東拓（十日中値）	七六、五〇
同新	
鮮銀	一六一、〇〇
同新	
南滿鐵	一五二、〇〇
同新	一一三、〇〇
第一	七〇、五〇
京城電氣	七六、五〇
南滿製糖	一一七、〇〇
朝鮮瓦斯	一二四、〇〇
同新	二四七、五〇
郵船	八八、五〇
同新	八八、〇〇
鐘紡	一八六、〇〇
同新	一二七、五〇
東紡	一二三、五〇
同新	一九五、〇〇
朝鮮殖銀	一七五、〇〇
寶田石油	一〇五、九〇
橫濱取引	一〇四、〇〇
	八、〇〇

東京期米特電

當限寄付	三十九圓九十五錢
中限寄付	三十九圓三十錢
十日後場	
寄付	三八、六〇
高値	[illegible]
安値	[illegible]
止め	三八、五二

大阪株式特電

八日後場	
宇治川水	
京阪電	
東紡	
同新	
合同紡	一五六、九〇
同新	一五六、〇〇
攝津紡	
同新	
商船	一八八、〇〇
郵船	
同新	一一五、二〇
堂島米	
同新	一八六、四〇
東株	一七四、二〇
同新	
大阪株式	一六八、三〇
同新	
日糖	
滿鐵	

止め

大阪三品特電

十二日前場	
二月限	三八五、一〇
三月限	
四月限	
五月限	
六月限	
七月限	三八一、一〇

大阪期米特電

當限寄付	三十九圓四十五錢
中限寄付	三十九圓二十五錢
十二日前場	
寄付	三八、六〇
高値	三八、三五
安値	[illegible]
止め	三八、一〇

下關期米特電

	當限	中限	先限
十二日前場			
寄付	三六、八〇	三八、四〇	三八、一七
高値	三六、八〇	三八、五〇	三八、七七
安値	三六、八〇	三八、三〇	三八、五〇
止め	三六、七〇	三八、三〇	三八、二七

當限中限は各限共安に追從

兵庫期米特電（十日前場）

寄付	三八、六六
高値	三八、八四
安値	三八、六六
止め	三八、八〇

雜報

●二品小戻す 十日大阪三品は一體に不勢の形況の前場安を招きしも休日明けの今日の相場は當限三百八十五圓十錢先一錢と小戻し

十一圓十錢 綿布は三綾先物の入電あり

●正米漸へ落付 正米は荷主の强腰に釣られ頃日來約六十錢內外を引締めしが當値は一部精米筋の買控いなりしと祭日明けの聞米於ンチキャにて多少買人も有るも信あり今朝は鮮人間共他買相當行はれしが如く氣配は祭日前同様上玄米三十七圓三十錢龍品三十七圓等の唱へ

此邊一服商状 に落着かんと模樣ありが如し出廻の積商約注文殘りあり稍々後場は前約注文なきを以て前約品引渡濟に至る迄は先行きを望めず自稱付なし

●或は氣配不勢 勢を催さんかざるや測り難きも丹は此間に於ける內地注文と砂穀狀況の如何に待つの外なく眼先高値は寧發料の強なきと云ふ

小市往來繁 返らず

●支那粟氣丈 一時反動を受けし十八圓內輸唱へなりし支那粟も現物も共後産米高に逆れ買氣なり

人氣見直 し來るもの如く相場は海上穩漸く出合ひ出し品物不足の處より化も締めて前場は十八圓は漸く得られ得て順次物の入荷は貨車操りに待つべき見込みなり

●電氣銅益不味 電氣銅は市價漸落步調を辿り稍落に於ては採算不引合の爲め生産を手控居れるも一般に先安見込の爲め買氣無く市場の在荷し一部は支那方面に輸出商談はまりたるも未だ在荷を一掃すらに至らず

漸落歩調 昨今なりも大阪の四十圓五十錢見當を報じ居れり

●硫安前途强硬 硫安は滿洲方面よりの買商談持無の姿にて商勢は相變らず好況に振ひて居れり本邦への輸出の好況に伴ふて輸入は引續き増す見込べきが目下本邦に市地の相場は二百二十圓見當にしてから本邦の輸入は有利なるを以て採算上は三百五六十圓唱へなるが故に本邦よりの買付旺盛を見るに至るべし

前途强硬 配にある氣をりさいふ

●內地雜穀軟調 雜穀は海外輸出禁止說を傳へられて以來市價は米高の影響にて不況の說あるなど內地市場は一般に購買旺盛を示し居たるが工合の一般小豆狀況は漸く落付き精が惡くなり、米價の不況に付ても…等の成行を示し居れり

雜穀相場は尙 大體に於てせん不況の成行を持續せんとするものゝ如し

●明太魚手堅し 明太魚は此際荷動き少くして後か所ら在市場共買入れ増して居り相場は依然居產高く目下上物は八十圓見當を唱へ産地は堅調なり

八十圓見當 にて成行きまだ手堅きものあり

●鐵材新安値 鐵材は共後稍軟勢を脫せず市價新安値を付けたり

五圓乃至十 錢安により高値

圓方引弛（値段は昨年中の最低以下となれり）

●味噌値上か 十日日本は漸く仕事始めとなり稍々値上げを見る見込あり、仁川方面では既に値上を發表したるが、之が爲め他府縣の相場にも影響を及ぼすものと見られ居る

一圓方の引上 げ行はるべしと見られつゝあり

●清酒は强調 內地産の清酒は…相場は引上げられ稍々相當の強味を見せ居れり

賃行 を見んかと思はる

下關相場

▲朝鮮米は好調にて前報後輸入途切れたるのみならず既報の如き事情の下に在米も又大に減少したる為産地も相變らず硬調なるべし

▲大豆は近時に於て北海道産四百五十圓前後

▲小豆は弛まず…

▲肥料の現況　魚肥は前報後鰊粕百六十本餘りの輸入ありて…

釜山穀物市場

▲休日明けの市場前引立たず人氣は頗る振はず二十錢安を唱へ…

二十錢安

同	上一等白米 四十三圓八十錢
同	四十圓六十錢
元山小豆上	廿四圓五十錢
同	廿九圓
朝鮮黑豆上	廿四圓七十錢
同	廿一圓五十錢
鐵川薄青大豆	二十一圓五十錢
元山大豆	廿一圓六十錢
同	廿三圓八十錢
大王	二十錢
優等大豆塊口	廿一圓三十錢

（十二日釜山特電）

京城正米

値頃間へに漸く寄付模樣を示して…出來は玄米三千百三十六入と報ず

仁川正米

三十七圓三十錢最低三十四圓六十錢…四十八錢共外米七百十袋の附出しあり

生魚市場

京城日丸市場　…

買方手控

…

仁川期米

十二日前場（安保合）

第一節各地入電未着なるも前月大阪の不勢を移して人氣安く…

圓五十錢と十五

錢安に寄付く 買物多く

十錢より三錢 安

六

仲買店

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　電話長四〇四番二二〇

氣迷裡五十一

錢と散會

市場雜觀

仲買店

仁川米豆取引所仲買人　仁川港岸町三丁目　電話長九〇五番八三二番

大阪三節三十錢の安

八圓十八錢の安

移り買方手控 氣勢を盛返したる…

大阪安も利目薄

安値は强氣筋

鮮人筋の買

十二日の四月限

仁川取引所（米豆）

前場 寄付	三十八圓六十錢
高値	三十八圓五十錢
安値	三十八圓五十錢
引け	三十九圓四十錢

期米賣買委託取引所仲買人　田中金兵衛商店　仁川海岸町三丁目　電話長五五八番

北濱たより

大株が二百圓へ乘せ大新も百八十圓となつたから久しく下値を揚げた揚句でもあり案外に大きく相場となるでもあるまいかと思はれ…

毛谷村六助　卅六番角力

百四十一席　桃川桂玉口演　浪上義三郎速記

加藤孫六は十二歳の時より名主吉兵衛方へ奉公して働いて居りましたが、夜な〳〵馬を牽き出しては是に乗つて稽古をする、別に師に從いて學んだ譯では無い、只勝手に乗るやうでありますが、馬術にはこなぞは父三之丞より聞いて居りまして其の心で稽古をいたしましたが、上手に乘りこなす樣になつた、孫六が十四歳の春のことであつたが、主人の使で風呂敷を脊負つて城下へ買物に出て參りました、スルと此の日は市日でございまして、恰度馬市も立つて居りました、何百頭となく馬が來て居ります、最も敦賀の馬市は有名なものであつて、孫六は馬が判ります故見て歩いたが何れも是も百姓馬ばかりで氣に叶つた馬が無い、城下の出外れへ來ると向ふに居た人は藍辦慶の丹前を着て只今の腰袖でございまご頭髮はすつかり禿てしまひ、素銅の鐵盤へ蜻蛉がとまつた樣な工合、六十四五にもなりまする爺が、松の枝へ把綱を結付けて十猶の背の逸物、煙草を喫みながら、迚も端た錢では買へめねと云ふ樣な顏をして往來を眺めて居ります、其の馬を見て居た孫六が『良い馬だ、此馬なら乘馬になる』氣に叶つた馬だと頻りに賞めて居ります爺は二ヤ〳〵笑ひながら爺『オイ小僧』孫『何だ爺』爺『爺さは醜いことを云ひやアがる』孫『然ういふお前も口を利くなら氣を付けて貰ひたい、老い年をして居て冗談じやアねえ』爺『是は惡かつた』孫『圓い玉子も切り様で四角、物も云ひやうで角が立つといふことを知らねえか』爺『イヤ恐かつた勘辨しろ、オイ兄イさん』孫『何だ阿父さん』爺『アッハ、、、偉い〳〵、能く後足の方を見て直だな、馬が能く判るか』孫『何の爲に目を著けて居るのだ』爺『ウー、くんねえ』孫『ウーム良い馬だ、で阿父さん、お前は伯樂の親方だらうが何處の何さいふ人だ』爺『俺は江州長濱の新地の彌兵衛と云ふよ』孫『ウム彌兵衛さいふ爺はお前か』爺『又爺と吐かやアがる』孫『惡い氣で云つたのではねえ勘辨してくんねえ、遂口が辷つて、新地の彌兵衛爺と云へば誰も知らない者はあるまい』爺『何だ』孫『然うか、體格は大きいが勝ツ魂は小せねな、迚も話しにはならない、それは然うと阿父さん』爺『何故氣味の惡い奴だ、何だ』孫『此の馬を市の方へ出して賣かねえで、こんな處へ置くのだ』爺『然ういふことを云ふからお前なぞは一を知つて二を知らねえ、日朝き千人盲目千人といふが、盲目の方が多い世の中だ、此の馬を市に出して置けば、猪丑百姓馬と一つに見られるじやアねえか、其故此處へ一頭で置けば目立つじやアねえか』孫『何だら割が利いて居るこは、へ、、成程、割が利いて居らア』爺『何が廿な』孫『恐ら譯を云つて遣らう、總て商ないは代物の飾付一屋の行樣で思いと云ふこだ、話しが呉服屋で代物を並べるにも飾付けが巧くなければ賣れないやうなもので、こんな處へ馬を置いちやア賣れやアしない』と聞いて子分にしてくれめわか』孫『十四だ』彌『大きいな、何歳だ』孫『好きだから判る』彌『人受けがあるか』孫『ある位ならお前には頼まねえ、人を見て法を說けといふことを知らねえか』彌『それでも人受けがなければ子分には出來ね

十二月十四日

（舊正月十四日）（▲日曜日　▲友引　▲七赤）

▼七赤　手を出すと損の行く日也
▼八白　此日は後異なる日にして萬事付ごとの思ふ樣に行く日なり
▼九紫　名も實もなき日なるべし
▼一白　萬事進んで爲すに利あり
▼二黑　華美な賑やかな日にて此日は恐らく一日愉快に暮し得べし
▼三碧　勉强へをなすことある日なり
▼四綠　力味無くおのせさる日なり
▼五黃　慾つて暮し得る愉快な日にて移轉・旅行・婚禮等に吉なり
▼六白　親密を意味する日にて何事なく愉しき日萬事に吉なり

天安品評會

…天安郡主催の輸出品俵米豆及び叺品評會の褒賞授與式を九日午後二時より天安公立普通學校に於て左記順序により擧行せり（一）…（五）…（六）褒賞授與…

一名、二等賞李鎬傑外三名、三等賞金谷吉郎外四名、叺廣德面城南面等よりの品一二等を出し其他各面に於ても品質頗る良好なりと尙本會の如き輸出品俵入米豆及び叺品評會は忠淸南道に於て本會を以て嚆矢とす

…二等擢在弘外一名、三等尾家甚六、外四名、四等岡半三郎外八名、一等には萬石通し一臺、二等には千石通し一臺三等には並形一斗桝、大豆一等賞中谷友藏外…

係兵衛は小首を傾けた。

牛乳　御用　岡野牧場　京城東四軒町　電話一〇六九番

美味なる虫下し最良藥

定價　五錢・十錢・廿錢・五十錢

岩崎大海堂ゼメンシ菓子　美味なる虫下し最良藥　登錄さんとにねくわー　商標　本舖　大阪天王寺島居前角　岩崎大海堂　▲內外藥店にあり

能効治主：蛔虫諸症疳蟲蟲熱　夜泣の蟲。乳あまし　蟲腹痛み。疳熱の蟲　蟲胸惡く。勞熱の蟲　蟲せき。驚風の蟲　近來粗惡なるにせ物續出す鳥居の商標と岩崎大海堂に御注意を乞ふ

りん病 急性慢性を問はず淋滅を御用あれば全治す　博士發見の新藥を配合せる淋滅　十錢四個、一圓四十錢、二圓七十錢迄なり　送料不要

ルーデサック 特製品　A十個五十錢B十個七十錢廿個九十錢　…送料不要　京城黃金町三振替京城三七二二　山田文殊堂藥房

花柳病外科專門

606　梅毒・痳病・泌尿生殖器病　睾丸病・肛門病・皮膚病・婦人病・神經衰弱・ヒステリー　京城南大門通農工銀行裏　司生堂醫院　電話三〇六五番

中風　病の妙藥

中風にて半身不隨の人も僅一日分にて效能を試めせる不思議の良藥あり同病にて困難の人は端書に新聞名を記入御照會あれば詳報す　和歌山縣伊都郡四郷村　西山傳三郎

定價壹圓、五十錢、三十錢、送料內地八錢全國の化粧品店藥店に在ります　本舖　東京銀座二丁目　振替東京二二三番　中南定太郎　大阪三四四番　大阪安土町堺筋　中南定太郎

●くせ毛縮毛は

誰が使つても一瓶で必ず治る有効を保證いたす本藥は藥學士が責任を以て如何に容貌が秀麗でも髮が縮れ、くせ毛でバサ〳〵してゐては到底美人とは申されません。くせ毛縮れ毛でお困りの方は梳髮の際最も強い、而も無害にして髮結さんの秘藥に使つてゐるテンダーをお使ひなさい。くせ毛縮れ毛にテンダーをつけると即座に效驗が現はれ髮が艶々しく丈けなす黑髮となる効能がある、加之頭垢、脫け毛を防ぎ髮の成長を速かならしむ非常な効能のある美髮料であります

痛を止め　炎を消し　膿を去り　尿を通ず

リン病　アラヒ藥　複方タルリン

本劑は如何なる重き痳病と雖も之を用ふれば直に其效現はれ又患者適宜に溶解し用ふるものなれば腐敗の虞なく且携帶に便なり

（定價）二十五錢・五十錢・七十錢・壹圓

本舖　大阪市堂島元祝橋　高橋盛大堂藥局
發賣　同心齋橋筋德券町　高橋盛大堂分店
同　東京市神田錦町　高橋盛大堂出張所
●到る處の藥店にて販賣す

株式會社朝鮮殖産銀行

資本金壹千萬圓
年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般商業金融業務を取扱申候
京城南大門通一丁目　頭取　三島太郎
電話長六〇一四番　營業部四〇九番　振替貯金口座特一三番

支店　開城、清州、忠州、公州、鳥致院、大田、論山、江景、裡里、全州、群山、井邑、金堤、南原、光州、木浦、麗水、筏橋、濟州、晋州、統營、馬山、釜山、東萊、浦項、安東、尙州、金泉、大邱、慶州、平壤、鎭南浦、新義州、義州、海州、沙里院、元山、咸興、北青、淸津、鏡城、城津、會寧、羅南、雄基、春川、鐵原、江陵、咸鏡
右の外內地朝鮮滿洲支那各地に爲替取引先有之候

瀨戶外科皮膚科醫院

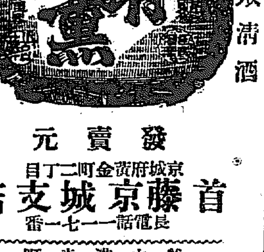
（診察夜九時迄）　京城旭町二丁目（旭三丁目）　電話二四九八　醫學士　瀨戶潔

人蔘エキス

陸軍御用　各支店及全國有名なる藥店に販賣仕居候　萬一無之節は本店へ御注文願上候
朝鮮京城本町　津村兄弟商會　電話八〇番　一四七〇番　振替京城三五一一番（電略（ツ）又は（ツム））

●軍隊拂下大安賣

茶褐外套、毛布、冬茶褐小倉服、ジャケツ、軍靴、靴下、アイボーシャツ袴下、冬羅紗服、雨合羽　右特別大安賣仕候間多少に不拘御用命願上候
龍山元町二丁目　川本衣服店　電話五六、振替口座一五六九

醇良無双清酒　衛生無害品質無双


發賣元　京城府黃金町二丁目　首藤京城支店　長電話一一七一番
釜山港幸町　首藤釜山支店　長電話三四三番

痔疾專門

京城明治町二丁目（本町より入る中央）　京城久枝肛門病院　電話二一〇二番
內地旅行中の院長城診療に從事す

汽車時刻

京釜線（南行）　京釜線（北行）　湖南線（南行）　同（北行）　京義線（北行）　同（南行）　京仁線（仁川行）　同（京城行）　京元線（北行）　同（南行）

[illegible]

[illegible]會議所會頭池袋造幣局長其他市內[illegible]ることに決定し上[illegible]勅裁を仰ぎ目下[illegible]本部に於て計[illegible]特別演習工兵特別演習も秋期に於て之を擧行し工兵演習は主として[illegible]

[illegible]賞勳局との間に協議打合せ中なるが標準決定の上は賞勳局に於[illegible]なるべく同時に副議長以下議員の宮中席次昇格の件は內閣側と[illegible]には相當の時日を要せんと（東京）

◎練習艦隊巡航

[illegible]手入を行ひ引續き第二次遠航準備の上來る三月一日再び橫須賀拔錨南[illegible]

◎沿線出廻貨物　滿洲[illegible]線に於ける推移は今や六千萬噸を[illegible]年沿線の貨物出廻り高一日四百五十車迄なりしが本年は五百十車の[illegible]

豫算の鵜呑み

在東京　吐峰生

◇大正八年度總豫算は愈々鵜呑みと決定し、近日恐らく全院一致を以て衆議院を通過する事と相成る可く候。政府黨の鵜呑みは當然ながら唯一の反對黨たる憲政會が一錢一厘の修正を試みず、國民、新政、無所屬の三派が原案賛成と決す、原內閣萬々歲と申さずんばあらず候

◇尤も憲政會、國民黨は政府に一大警告を試むべく、就中憲政會の警告は一種の彈劾的意義を含むやに噂せらる。然れども警告は所謂警告のみ、政府の豫算案は之れが爲め些の不都合に陷る無し、兩派の警告は畢竟世間體のみ、政府は空砲と虛喝とに辟易する要を見ず

◇斯くの如くにして原內閣の第一年は衆議院に及第すべく、問題は貴族院の通過如何に繫り候。然も今日の形勢を以てすれば八年度總豫算に對しては、貴族院亦大體に異論無く、原案可決は極めて明白の成り行きに候。原內閣は好運に際會したるもの哉

◇さはれ八年度總豫算の成否を以て、議會の一般的形勢を判斷するは極めて早計也、議會の諸問題は獨り總豫算以外に存り。就任早々を寶物とした現內閣は、議會の問題を勢ひ總豫算以外に作らざるべからざるに至り候。第一は學校增設問題也、第二は選擧法改正問題也、第三は講和問題也、第四は對支外交決裂問題也、何れも豫算以上の重大問題に候

◇近來人心の弛緩甚だしく、上下擧つて成行き主義に傾き、極て安價なる諦め主義に陷りたるは時代の一大弊患に候、今日天下の事憂ふべきもの頗る多し、殊に日本帝國の現狀は極て容易ならず、議會も國民も今少し活眼を開きて政府を激勵するを要す、議會は問題の乏しきを憂へず、時務を理解し國事を憂へざるを憂ひとするのみ

◇帝國議會を以て、歲計十億圓の豫算を議し、數字の當否を判斷する會計審査院と做す勿れ、帝國の國策は印刷されたる議案と數字の間に存せずして、實に三百八十頭顱の腦中より案出し策定せられざるべからず、議會の不緊張無評論は國家最大の憂患に候

◇吾人は必ずしも豫算案の鵜呑みを咎めず、たゞ彼等が議案の活殺以外、新日本の國政に寄與する道を知らざる迂濶と陋惡とを哭せんと欲するのみ。豫算外の諸問題に就ては吾人順次其の眞相を報するを怠らじ、豫め讀者の注意を喚起するものに候（二月六日）

憶ひ起す當日の光景

樞密顧問官　金子堅太郎子談

憲法發布以來早や三十年になるが月日の經つのは早いものだ當時は予がまだ三十五六の血氣盛りで伊藤公が憲法の取調べを終つて歸朝し公自ら主宰者となり井上毅、伊東巳代治の兩氏夫から予の三人が擔任して起草したが不幸にして井上毅氏は中途物故し今日の三十年の祝典に臨む事の出來ぬのは氣の毒の至りである夫につけても予等は自ら起草した憲法三十年記念祝典に遭遇したといふは何よりの幸福である憲法の發布されたのは明治二十二年二月十一日當日は前日からの大雪で滿都は銀世界と化した予は白皚々たる雪の道を大內山へと辿つた無論當時の樞密院長たる伊藤公も出府し愈々式の開際になると公は予に『一寸來て吳れ』といふ何事だらうと思ひつゝ公の室に行くと公は『大切な憲法の起草書を官邸の二階の机の上に忘れて來た急いで取つて來て吳れ』と言ふ予は驚いたすると公は『今朝大禮服を着けるや何やでまごついたので……』と氣の毒そうに言はれる予は早速公の馬車に飛び乘つて邸に到り紫の袱紗[illegible]憲法の起草書を持つて來た迫つて擧式さるゝことゝて陛下には出御あらせられたところが當時の文部大臣森有禮の姿が見えぬ『あの物堅い森が來ないとは不思議だ病氣とすれば必ず屆けのない筈はない』と一同の疑念は非常なもので刻々時刻は過ぎる式は始まる已むを得ず內々電話をかけて見ると『大變だ』といふよく〳〵理由を尋ねて見ると今朝大禮服を着けて出やうとする處を暗殺され邸內は沸き返る許りの大混雜だといふ今日の祝典にまさか陛下の御耳に達する譯にも行かずといつて此儘にしてゐる譯にも行かず私かに伊藤公に話をすると公も一時は吃驚したがそこは公の事とて森は俄の病氣といふことゝし其儀式は無事に濟み陛下が入御あらせられる頃誰言ふとなく森が殺られたといふ事が一般に傳はつたそこで早速皆大禮服の儘現場に馳けつけたが邸內は血の海であつたこんな事から溯つて往時を追想すると轉た感慨無量であるが併し憲法の運用も漸次進展して今日之れが三十年記念の祝賀を見るに至つたのは實に欣喜に堪へぬ次第である（東京支局）

財界の新舊人（30）

西海生

山田龜治君

滿鐵京管局改良主任

京管局の技術家中、最も特色ある鮮かな色を有せるは工務課改良係主任山田龜治君である、その頭腦の俊敏にして明晰、技倆の優秀、更にその著しき長身なる點に於て、君は鐵道部內の技師の間に光つてゐるのみならず、恐らく朝鮮の官民兩界を通じ、君の向ふに立ち得る技術家は幾人もないであらう

▲君は明治九年岡山に生れ、三十五年の七月拔群の成績を以て京都帝國大學理工科大學の工學部を卒業、恩賜の銀時計を拜受してゐる君の頭腦の良いと云ふ事はそこに既に證明されてゐる、又頭が好いと云ふ所を見込んで、大屋前長官はその令孃を君に娶はしたのであるが、唯餘りに頭がよいから、どうも他人が阿呆に見ゆるらしい、加ふるに大屋長官を岳父として居るため鐵道部內では親の光りが七光りで、君を幾分か驕兒にしてゐたこれ等が君の弱點に數へられたりすると云ふので、手腕の優れしに拘らず、多くの人望を贏ち得なかつた所以であらう

▲然し乍ら不幸は相前後して君の上に重なつた、乃ち一昨年の夏、君の令閨——大屋長官の令孃は產後の障りから總督府醫院にて長逝し、久しからずして鮮滿鐵道の合併は君の背後の大勢力たる大屋長官の廢官退鮮を餘儀なくさした、これ君にとつては大なる痛手であつた、君はその頃から深く自戒して、艶を消す事に努め、鋒鋩を包み、頭を低くして外部に對する事となつた君の世評の近來メキ〳〵と昂つて來たのは、恐らく君の自戒から來てゐると云つて差支へないと思ふ

▲滿鮮を界する鴨綠江の鐵橋は開閉式であり、東洋第一の長橋と稱せられてゐる、その橋の架設に當つた主務者は君であり、君を助けたのは中野深君であつた、鴨綠江鐵橋の成功は實に君の經歷中の一異彩である、その前後鮮鐵に於て大小の工事を擔當してゐるが、近く着手すべき百五十萬圓の南大門停車場新營計畫も、君の立案が最も多く與り又君の擔任の下に建築されるのである、その外遊中は驛構內の設備に關する列强の施措を主として研究し來り、此の方面の智識は鐵道院にも、君に比肩し得る者は殆んどなからうとの事だが、今回の新驛にはその智識を十二分に活用されてあるらしい

▲思ふに君と中野君は、鮮鐵技術家の中堅であり、又極めて必要な人である、君や中野君の如き人を鮮鐵より失へば、容易にその代りを見出す事は出來まい、折角自重を望む譯だ、尙君は六尺ゆたかの長身であつて、その面容も一體に緊張し、如何にも同縣の先輩たる犬養式の皮肉家らしく見ゆる、自ら封じたとは云へ、云ひたい事を云はで腹をふくらますのは可なり辛からう、など、君に皮肉を云つてゐる友人もある。

國體精華の發揮

貴族院議員　鎌田榮吉氏談

帝國憲法發布せられて既に三十年、我憲法政治は其間に於て果して所期の進步發展を爲したであらうか之れに對しては吾人大いに疑ひ無きを得ぬ。忌憚なく言へば其の間憲法を布きながら

△憲政の發達 を望まなかつたといふやうな傾向も、或は無かつたでもない。乃ち之れは、獨逸に於ける官僚政治を日本に應用した結果だらうと思ふ。而して所謂政府黨なるものと人民との爭ひは絕えなかつた。議會は解散に次ぐに解散を以てするといふ有樣であつた。而も解散したからとて政府は選擧に干涉して、政府黨の勝ちを占むるといふやうな有樣であつた。併しながら、今や獨逸は崩壞した之れまた我が憲政發達の上からは結構なことであるかも知れない、或る意味から憲政發達の大機會に逢着したといつてもよいのである。即ち憲政發達の障碍を爲しつゝあつた獨逸官僚主義の崩壞が、恰も

△我帝國憲法 發布第三十周年に相當するといふことは、寔に記念すべきことゝ見做すことが出來るのである。扨て此の記念すべき憲法發布三十周年を、我が憲政發達の一紀元として顧みれば過去の發達の徑路に於ては悲しむべき事實が無いでは無かつたがしかしこれも從來、自から然る可き事情の致したところで今更いたし方ないが今後は世界の大勢に順應し尙且つ我が國體の精華を發揮して行くことに國民

△全般の努力 す可きものであつて例へて見ればこれまでは恰も雲に覆はれ、日光に浴する事が出來なかつたけれども、此れが俄に白日青天に會つて、伸び〳〵とした快感を味はふと均しいものがある。茲に於てか樹木は枝を擴げ枝を重ね、花開き實を結びて成長をすることが出來るのである。而して我が國の憲法は、萬邦無比、我が國體と共に世界に卓越する立派なものである。我が國人は須らく協力一致して、萬世不磨の我が

△憲法の大精神 を發揮し、上下相協力して進むことは最も緊要な事である、此の意味に於て吾人は憲法發布三十周年記念を祝し、而して此の憲法を下し給へる明治大帝の鴻恩を拜謝するものである。（東京支局）

戰時と國民教育（四）

青少年の活躍（下）

兎に角斯くして凡百方面に亘り青少年の活躍は實に未曾有なるものであつた各國は齊しく戰役に於て學校教育上に大打擊を蒙つたものゝ精神的教育殊に擧國一致以て國難に赴くといふ即ち

△國家的觀念 を養成し國民の團結を鞏固ならしめたといふ點に於ては多大の効果を齎したものと認められるのである又學校及び青年團が能く其國の情況に順應して現下の要求に適合せんと努力し國家の爲に多大なる貢獻を致しつゝある事は實に欽稱に値するものである尙此外に英佛獨の如きは夙に戰後に於る國民教育の問題に關しては熱心に研究審議を爲しつゝあるといふ報じあるが此問題に關する此等三箇國の趨勢中に於て特に注目しなければならないのは即ち（一）國家の力は全國民の有する

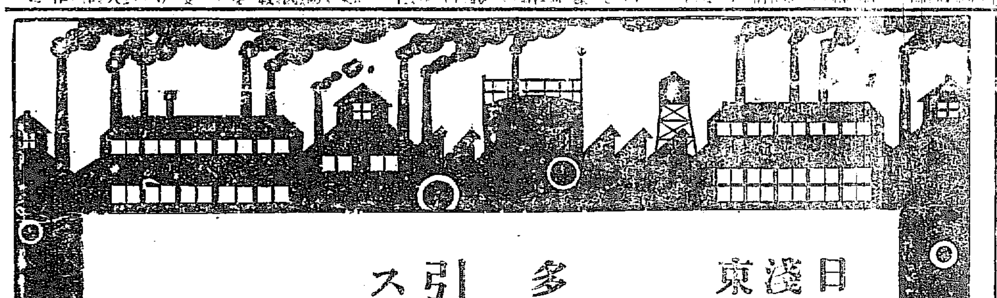
△能力を結合 せる總計なるが故に國家全體の力を向上せしむるには先づ國家の各分子を健全ならしむる爲總ての階級者に徹せる教育を施すを要す（二）是と同時に此能力總計の眞の力は其統合力の强弱に依つて差あるを以て益國家觀念を振興せしめ『國家の爲』なる同一目標に向つて各個國民の協力同心すべき强き團結心を養成することを以て各種國教育の根本主義とす（三）初等の義務教育年限を延長し加ふるに補習教育を義務とし以て智育の發達を期すると共に特に德育體育の向上を圖る就中

△體育は青年 個人將來の爲めに必要なるのみならず國防力增進の見地に於て重大なる要素を爲すものなるを以て將來學校教育上に於ても益十分なる努力を拂はむとす（四）青年教育上に於ても軍事的色彩は戰爭の直接影響を受けて稍濃厚となれるが如き觀あるも何れも其眞目的は一般に依然として體力を增進し國家的觀念を注入し義務心、獨立心、勇氣、判斷力等を養成し良兵良民たるの素地を作らむとするに存す等以上の數點にある（某軍事通信員京支局員完）

本紙定價　壹箇月七十五錢▲郵稅[illegible]
廣告料金　五號十五字詰一行[illegible]
發行兼編輯人　奧田直毅
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話番號　[illegible]

憲法發布卅年祝賀記念
法律書大特賣
◆來れ＝攻法諸彦　見よ＝千載一遇の好機を
◆勿逸＝再び逢ひ難き　至康の＝特賣を
◆特賣期間は極めて短期　即刻決斷御註文あれ
◆特賣目錄御入用の諸賢は御申越次第即時進呈◆
東京神田今川小路　清水書店　電話本局九六五番　振替東京七四四七

一年卒業
實業講習錄
生活の戰は烈しくなれり
實業の新知識無き者は時勢に後る
男子も婦人も共に來りて本會に學ばれよ!!!
今や入會の絕好期
速に見本（ご請求あられよ申込次第）無代進呈
歐洲戰亂の生める敎訓に鑑みて新時代に適應する工業の新科目を加へ講義の內容に大改正を施し
講義大改正　新科目增加
斯くして本會は世界の大勢に順應する有爲の平和的戰士を養成せんとす來れ天下の青年諸君!!
▽總裁　大隈侯
▽副總裁　澁澤男
講習科目
▲商業通論 ▲商業各論 ▲經濟講話 ▲商業簿記 ▲銀行簿記 ▲工業簿記 ▲商業英語 ▲商業作文 ▲商業數學
▲商品と地理 ▲珠算と暗算 ▲工業通論 ▲化學工業 ▲商店實務 ▲工場實務 ▲實用習字 ▲新處世法 ▲科外講話
讀まれよ　▲銀行會社員 ▲小學卒業生 ▲商店工場員 ▲婦人事務家 ▲家庭の主婦
會費　一ヶ月七十錢　三ヶ月二圓十錢　半年四圓八十錢　一年七圓三十錢　一同發行
大特典　▲入會金全免 ▲優等賞牌授與 ▲特待券給與 ▲獎學金提供　一等卅四圓　二等十五圓　三等五圓
東京京橋南紺屋町　實業之日本社內　帝國實業講習會　振替東京四〇一六



日本鋼管株式會社
淺野鐵工所
東海鋼業株式會社
製造
鋼板販賣開始
多少ニ不拘乞御用命
引拔鋼管　瓦斯管　フラン管
ステー管　山形鋼　丸鋼　其他
大阪市西區新町南通
株式會社　鋼管商店
電話新町　一四七七番　一四七八番　一四九八番

支那書畫骨董珍品數百點
空前の大競賣會
日時　二月十三日下見十四日午後一時より競賣
場所　本町二競賣會社樓上
荷主　松田初太郎、松本竹次郎
世話人　京城競賣株式會社　電話七八四
（縱覽隨意）

最新刊
書名　著者　定價
大正七年改版　朝鮮法令輯覽　朝鮮總督府編纂　定價拾貳圓送料四拾二錢
大日本文明協會編　生活と兩性問題　一・六〇
文明協會編　文明と女性　一・六〇・八
琴瑠璃園著　堀部安兵衞　一・〇〇・一六
大阪鑛務署長淺野兼助　鑛業法講話　定價一・八〇・一二
永代靜雄　外相の奇病　九〇・四
松本英一郎　的の黑星　五〇・四
即席珍料理の拵へ方　一・二〇　送料六
京城本町一丁目　大阪屋號　電話[illegible]　振替京城[illegible]

ブロンジ
金附機械工募集
活版印刷紙取リニ經驗アル鮮人數名チ募集ス希望者ハ本所ニ來談アレ
京城本町五丁目七九番地　京城印刷所

御召工合良き靴々

登錄商標　內田靴鞄店　東京芝區櫻田伏見町角　電話新橋二一六〇

大正七年下半期第二十五期決算公告
貸借對照表

資産之部

科目	金額
未拂込資本金	[illegible]
諸貸出金	[illegible]
他店へ貸	[illegible]
本支店間未達勘定	[illegible]
有價證券	[illegible]
營業用地所建物	[illegible]
營業用什器	[illegible]
抵當質物流込物件	[illegible]
現金及金銀有高	[illegible]
預ケ金	[illegible]
合計	[illegible]

負債之部

科目	金額
資本金	[illegible]
諸積立金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
諸預金	[illegible]
支拂手形	[illegible]
借入金	[illegible]
他店ヨリ借	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金勘定

科目	金額
當期純益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]

此配當計算左ノ如シ

科目	金額
諸積立金	[illegible]
配當金（年七分）	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右之通ニ候也
大正八年一月
株式會社　韓一銀行
頭取　子爵　閔泳徽
專務取締役　金漢奎
取締役子爵　李容稙
取締役　嚴柱益
監査役　高允默
監査役　崔𨮁
前記ノ各項調査ヲ遂ゲ其正確ナルヲ保證候也

◇國際聯盟案要點 一般に信ぜらるゝよりも寛か也

國際聯盟條文は略起草を終りたるも秘密に附せられ居れり然し一般に信ぜらるゝよりも遙かに寛なり尚佛國聯盟委員の一人は聯盟草案中重要なるもの左の如しと言へり(巴里電報)

一、強制仲裁々判主義の削除

二、軍備縮小主義は既に承認を經たるが詳細は一般討議にて決定さるべし

三、聯盟を強國に委ねらる可き部屬は行政部(人口の比例に依り一切の國民の代表よる成る)立法部、司法部の三部に區分する事

四、國際聯盟の成立に依り今後戰爭が直ちに絶滅するは豫期し得ざるも聯盟は戰爭の勃發擴大の虞ある一切の中心問題處理の任に當る可き事

◇聯盟權能條章可決

七日發表講和會議公報に曰くチエック、スロヴアック共和國委員ベネス氏希臘委員ヴエネゼロス氏及び波蘭委員羅馬尼委員等は國際聯盟會議委員として出席したるが同委員會は六日夜聯盟の絶對的權能に關する重要問題を規定せる條章を可決せり今や聯盟の草案は半ば成立を見たりと(巴里電報)

◇國際聯盟案議了

講和會議公報に曰く國際聯盟委員は八日草案全部を議了すべし但し二三項目に明瞭ならざる點あるを以て分科委員會に附託せらるゝ筈なり英國ロバートセシル卿、希臘ヴエネゼロス氏、佛國ブルジョア氏、白耳義ハイマンス氏等右分科委員に任命せられたり(巴里電報)

◇諸難問題解決か 五大國會議小閑に入る

二月八日英國首相ロイドジョージ氏は同月十三日米國大統領ウイルソン氏の歸國と共に各委員會は內包的努力に入りウイルソン氏の再び渡來する迄に材料を整頓するに奮勵すべし英國の高級責任者はルーター通信社員と會見し今夏半頃迄には講和條約を締結し得らるべく思惟すと述べたり總ての問題は議定に至らざるも尚は少くとも協定の端緒を得居らざる者は多からず五大國會議が當分小閑を得たることは當事者間に諸難問題解決の便を與へたるものと云ふべし例へば伊太利と希臘及び伊太利とユーゴースラヴ間の問題の如きも此間に講和會議の居中調停を待たずして折合ひ得べく又海洋の自由問題は國際聯盟に附托せらるゝこととなるべしと(巴里電報)

◇講和締結六月か

八日最も信認すべき筋より聞知する所に依れば五大國會議に於て講和締結を見るは六月下旬なるべしと信ぜらる(巴里電報)

◇日本成行觀望か 植民地問題＝ウロ兩氏の意見

ウイルソン氏は眞に權威ある決定的植民地國際管理主義を唱へロイドジョージ氏は國際委任制度を提唱し而も植民地を以て委任權を有する國家の領土の一部と認め其行政に對しては本國法を適用せん事を主張したり、日本は悉く英國と歩調を共にする能はざるが如く獨逸植民地の現實領有を期せんとするものなれど英首相の提案と一致せざるものもあれば暫く成行を觀望するに決せるもの如し(巴里電報)

◇ウ氏提案可決

外務省公表＝八日最高軍事會議はウイルソン氏提議に係る左の議案を可決せり(東京特電)

一、財政食糧封鎖船舶及び原料問題等に就き聯合國文官側より代表を選み之を處置せしむる事

二、右の爲め最高經濟會議を設置する事

三、國際永久休戰委員會に各政府より二名の文官代表を加ふる事

◇經濟的武器推尙

國際聯盟條章中には潛航艇を戰爭用に供する事を廢止し且つ經濟的武器を以て武力に代らしむる事を推尙する條項あり軍備縮小に就ては各國が防衞上必要缺く可からずと認むる點迄縮小す可き案を作成するに努め居れり(巴里電報)

◇獨逸領土削除 墺太利土耳其＝小弱國とならん

講和會議はウイルソン氏の講和基礎條件中四箇條を根本的標準として會議を進行せしめたるが其結果獨逸は遂に領土を削除せらるべく又墺太利は一小國となるべく土耳其は單なる一小弱國となるに至るべしと(巴里電報)

◇日本關係領土問題

日本に關する舊獨逸領植民地問題はウイルソン氏の出發前には決定せざる可し然し濠洲は既に太平洋諸島に於て自由に手腕を振ひ得る事となり滿足せり(十日巴里特約員發電)

◇プ島會議期未定

プリンセス島會議が果して開會さるるや否やは目下未定なり(十日巴里特約員發電)

◇牧野男陳述書發表

牧野全權委員は陳述書を發表せり同書には日淸戰爭以來二十年間の史的事實を概說し更に獨逸の活動を述べたる後日本が赤道以北に位する太平洋諸島を要求する所以を縷述し最後に日本は支那に對し親善なる國交以外領土獲得を求めずと結論せり(巴里電報)

◇日支間に秘密條約無し 在巴里 珍田全權委員談

在巴里珍田大使談＝日本が在巴里支那講和委員に對し何等かの干涉を爲したる事ありとは全然流說なり且つ日本政府及び在巴里又は在北京日本代表者は未だ嘗て支那政府又は其代表を威嚇したる事無く又講和會議にて支那が獨立を守らんとするを妨げんとせし事無し、日支間には何等の秘密條約無く又日本は山東其他支那領土を割讓せしめんとするが如き文書を交換せん事を提言せし事無し此危險なる虛報には余は如何に峻烈に之を責むるも其足らざるを覺ゆ日本に對する此反抗的態度に就ては在巴里支那委員に責任ありとの非公式報道に接せるも余は支那前外交總長陸徵祥氏が巴里に來る途中東京にて我外相との間に巴里に於て友誼的提携を執る可く約したるに拘らず其態度を變更したりとは信ずる能はず千九百十五年五月以降日支間に調印されたる條約は一も無く同月締結されたるものも秘密に非ず且又千九百十四年九月の覺書は支那の國威を毀損し若くば領土を割讓せんとするものに非ず北京天津の英字新聞記事は全く捏造にして該記事は全然無稽虛構なり(巴里電報)

◇伯林に暴動起る

八日夕伯林にスパルタカス派の暴動起り同派アイヒホルン將軍麾下の兵は重要道路を占領せるが政府軍之れに發砲し叛兵八名を射殺せり(巴里電報)

◇英阿秘密條約暴露

英國は戰時中阿拉比亞と秘密條約を締結し一千萬磅を提供し阿拉比亞は其代償として土耳其軍攻擊の任に當ることゝなりたる事實今回暴露せられたり(巴里電報)

◇郵便局傭人大會

五日午後倫敦に於て開かれたる郵便局傭人大會は先づ尺傭を定め就業時間の短縮及び賃銀增額の決議案を可決したるが軍事內閣の前企圖監督官グリーン氏は右大會に於て演說し公衆の同情を保持する爲め同盟罷業を爲すに先だち其要求を規定し之を議せんことを希望すると力說し且つ述べて曰く生活上高率の標準は英國に於て平和を見る以前に之を獲得せられざるべからざるも而も之等は罷行に依つて解決せらるゝこと能はず右傭用人の希望は信賴する代表者に依て定められざるべからずと(倫敦電報)

◇西伯利鐵道協定要點

西伯利鐵道に就き今日迄に協定されたる細目要點左の如し

一、鐵道監督は日英米佛伊國より指名せる委員にて爲し總裁は露國交通大臣ウストロゴフ氏なる可し右委員は各線監理の爲め技術部及軍事部を設け技術部長はスチーブンス大佐次長は露國人より任命し技術部員の任命を爲す軍事部は日本にて擔當す

二、各鐵道筒々の支配は露國人之を爲す

財政上の細目協議は巴里に於て行はれつゝあり(東京特電)

◇兩議長御禮言上

大岡衆議院議長、黑田貴族院副議長は十二日朝葉山御用邸に伺候し陛下に拜謁昨日(十一日)の御禮を言上せり(東京特電)

◇委員會開會

徵兵令改正委員會、米穀輸入稅撤廢並に穀類收用令委員會は十二日午前十一時半衆議院に開會三問答の後散會せり(東京特電)

◇財政整理調査機關委員會

財政整理に關する臨時調査機關設置建議案委員會は十二日午前十時半衆議院に開會委員長に川原茂輔氏(政友)理事に小川鄉太郎氏(新政)上田彌兵衞氏(無所屬)を選擧し散會せり(東京特電)

◇開墾助成法案

東方調査局設置委員會、開墾助成法案委員會は十二日午後一時半衆議院に開會さる(東京特電)

◇古谷久綱氏

政友會代議士正四位勳三等古谷久綱氏は豫て病氣の處十一日午後二時卒去せり享年四十六歲(東京特電)

▲略歷 故古谷久綱氏は明治七年六月伊豫國東宇和郡下宇和村に生る、京都同志社卒業後白耳義に留學し『ブラッセル』大學を卒業す、歸朝後東京高等商業學校教授、帝室制度調査局秘書、內閣總理大臣秘書官、式部官、統監秘書官、樞密院議長秘書官、式部官、李王職御用掛に歷任す、外國元首より贈與せられたる勳章多し衆議院議員に當選する事三回

△古谷氏敍位

十二日左の通り辭令ありたり(東京特電)

正四位勳三等 古谷久綱

敍特旨從三位

◇恒松代議士重患

政友會所屬代議士恒松隆慶氏は昨年來病氣中のところ病勢募り重態に陷れり(東京特電)

◇三好博育官長

皇子傅育官長兼通常會計分任官從四位勳三等三好愛吉氏は十一日夜八時半流行性感冒にて卒去せり(東京特電)

◇添田博士渡歐

添田壽一博士は十二日朝東京發同日橫濱解纜の西伯利丸にて渡歐の途に就けり(東京特電)

◇對外貿易

一月上旬對外貿易額は輸出入差引入超二千五十二萬五千圓を示せり(東京特電)

◇朝鮮輕鐵總會

朝鮮輕便鐵道會社は十二日午前十時より鐵道協會に總會を開き七分配當案可決取締役改選の結果重任に決せり(東京特電)

◇奉天最近財況

奉天舊正月明の商取引は例年に比し極めて活潑にして綿絲布の賣行非常に旺盛なり又年末決濟に當り例年の如く支那商人の倒產せる者無く財界活況を呈せり(奉天特電)

◇水田獎勵計畫

開原の村田保之氏は在滿鮮人の水田經營を獎勵保護するの目的を以て奉天鐵嶺開原三地の精米業を統一して資本金百萬圓の精米會社を設立し鮮人の收穫せし米穀を比較的便利に買收すると共に低利なる農業資本を貸與し且つ農具の供給をも爲し進んでは教育衞生等に迄も相當の便宜を與ふべく計畫中なるが東拓も該計畫に對しては充分諒解し居る由なれば會社の成立其他に就きては相當の援助を爲すべしと(奉天特電)

◇山縣老公重態

小田原古稀庵滯在中の山縣公は三日來感冒に罹り臥床中なりしが其後肺炎に變じ十一日夜の如き發熱三十九度四分十二日朝三十九度五分にて衰弱甚だしく山縣岐務總監に宛招電を發したる模樣なり何分八十二歲の高齡なれば一入懸念されつゝあり平井赤十字病院長數回往診を爲せりと

△侍醫御差遣

山縣公は十二日朝體溫三十八度五分に下降したるも病症肺炎と決し憂慮す可き狀態にあり公病氣の天聽に達し御軫念あらせられ十二日夕刻入澤醫學博士、土屋侍醫を御差遣あらせられたるやに洩れ承はる(東京特電)

△容態稍良好

山縣公十二日午後の容態は正午體溫三十七度三分に下り脈搏不調なるも食慾充分にしてスープ、粥等を攝り目下小康を保ち居れりと(東京特電)

◇普通選擧運動

紀元節當日部下三千の大學生は普通選擧の示威運動を爲し日比谷公園にて演說後衆議院前に至り宮城前にて萬歲を三唱し無事解散せり(東京特電)

◎政務總監急遽東上

山縣政務總監は小田原古稀庵滯在中の山縣老公重態に陷れりとの報に接し今十三日午前八時四十分南大門驛發急遽東上の途に就くべし

◎講和條件不安 倫敦財界警戒

一月十八日締切りの英國軍事公債の總額は十六億磅に達せり英國政府は前同と同一條件にして發行する事に決定せり尤も今後の軍事公債の乘替に關する點は同じからずと爲せる事は中止せり商業界は講和條件の不定なるため活動を委縮せしめ銀行家は甚だしく警戒をなすに至れり生產市場にては物價漸落の傾向あるため買方は契約の取消の實を得んと事に努め手持品賣りを行ふの狀態にあり(某所着倫敦電報)

◎鮮銀券漸縮 一億臺割れ乎

前週に於ける朝鮮銀行券の發行平均高は一億零二百七十五萬圓にして週末は一億百五十七萬圓に縮少したるが米の高騰と繁忙ならざる方面の貸出資金回收は多からざる模樣なれど綿布其他諸雜貨に對する回收相當にあり又滿洲大豆滯貨甚だしきため同方面の資金需要激增せず旁近く一億圓臺を割るにあらずやと云ふ

◎朝鮮產米增加計畫 開墾助成法は朝鮮に施行せず

今期議會に政府提出の開墾助成法案は山本農相の言明せる如く朝鮮には適用せられざるが元來未墾地及び干潟地は內地よりも朝鮮に多く之が

▲利用を促進せしむるは我國の食糧政策上より見て何人も第一に考慮する所なるが總督府に於ても之が施設を圖るを怠らず內地の開墾助成法案に比し於て適切にして然も有效なる方法を講ずべき計畫あり右計畫は略大體の方針確立したるを以て近く成案を得次第發表せらるゝに至るべし尙ほ開墾助成法と朝鮮の關係に就て某當局は語つて曰く『右法案中總尾附則に『本法は北海道に之を施行せず』とあるを以て直ちに朝鮮乃至臺灣等の植民地に施行せらるゝもの、如く考ふるは早計にして植民地は全然適用以外にあり

▲此開墾補助の性質は內地に於て私有に屬する未墾地に資金を投じて開墾を行ふ際他の事業の如く資金投下に對し直ちに收益を收むる事能はざれば之が資金に對する利子を補給せんとするものにして即ち無利子の資金を以て開墾せしむる計畫なるが朝鮮の未墾地は全部國有にして之が利用に際しては事業成功の後開墾者に之を附與せらる、等有利なる條件あり又今更に

▲從來の國有未墾地利用に就て援助を與ふる事となり居れり而して內地に於て唱せらる、が如く開墾に就き會社組織にて事業を起すが如き事は總督府に於て何等計畫せるところなし』と

◎釜山正米延取引停止

釜山米穀市場に於ける正米の先物取引は十二日當局官憲より之れが停止を命ぜられたり(釜山電報)

◎東省實業發展 倉庫會社組織計畫

東省實業會社の發展著しきは既報の如くなるが同社は近來奉天に於ける貨物の輻輳夥しく將來益々增加の趨勢あるを看破し倉庫業の緊急且つ有望なるを認め近く獨立したる倉庫會社を組織すべく計畫中なるが或は目下藤田洋行にて現に倉庫擴張の計畫を進め鐵嶺に敷地も選定し居れば之と合同するやも知れずと(奉天特電)

◎京城府協議會

京城府にては十三日午前十時より大正七年度豫算更正の件に關し府廳樓上に於て府協議員會を開會すべしと

◎府市街地築設

京城府にては過般來龍山線兵營電車通り沿線即ち岡崎町大二商會より龍山兵器支廠の地點迄長さ三百間幅六十間約一萬八千坪の市街地築設工事を企畫中なるが右は八年度中に竣成の豫定なり

◎撫順銀行計畫

奉天 撫順商業會議所の調査によれば撫順の有志が同地に一銀行を設立せんとする計畫は昨年九月以來大いに進捗し各方面に調査員を派遣し金融に關する調査を行ひし結果客月十四日高野山布教所に於いて有志會を開き阪本格氏主唱者を代表して今日迄の經過を述べ進んで撫順の現狀を說き金融機關の必要は大勢に伴なふ必至の問題なりとて一般の贊成を求め茲に愈々創立に決定し百株以上を發起人とし三十株以上を贊成人とし直ちに着手することゝなれる模樣なり

◎窯業會社計畫

奉天の窯業家は滿洲の窯業を統一し製品の整一、品質の向上及び設備の完全を期すべく窯業會社を計畫中なるが東拓も之を援助すべく資本金は二百萬圓の豫定なり(奉天特電)

◎富士製菓認可

市內壽町一瀨賀外九名より當局に申請中なりし人蔘キャラメル及び洋菓子製造販賣等を目的とする富士製菓株式會社は二月十日附許可せられたるが同會社は資本金廿五萬圓にして京城に本店を置くべしと

◎軍司令官巡視

宇都宮軍司令官は來る十七日より平松少佐千餘大尉を從へ釜山に赴き同地兵站を巡視し序を以て蔚山附近を視察し二十四日歸任すべしと

◎大野參謀長歸任

過日來西北部隊巡視中なりし軍參謀長大野少將は十二日朝歸任せり

◎辭令

此の程左の通り辭令ありたり

小池貞治

總督府司法官試補を命ず大邱地方法院及同檢事局に於て事務を練習すべし

◎吉田所長榮轉

大日本麥酒會社にては今回左記の如く異動ありたり

京城出張所長 吉田勝次郎
命本社輸出販賣課長

上海出張所主任 安井成吉
命京城出張所長心得

京城出張所在勤 梅垣源三郎
命輸出販賣課在勤

◎警察職員異動

二月七日附辭令を以て朝鮮總督府警察職員に左の通り異動ありたり

新任地	舊任地		氏名
依願免官	宣川署長	警部	篠田治介
京畿部	平北部	警視	安慶帶
補龍岩浦署長	中和署長	警部	小澤義廣
補宣川署長	龍岩浦署長	同	宇田豐勝
補中和署長	黃州署長	同	高桑荷治
黃州署勤務	鎭南浦署	同	久技頓三
鎭南浦署勤務	新任	同	吉山淵
補谷城署長	明川署長	同	伊知地軍助
補明川署長	谷城署長	同	光谷宗助

◇……鳥瞰錄……◇

松永京畿道長官は此の間サル人に慨歎して曰く▲一體京城と云ふ所は趣味の低級な所で讀書の趣味など云ふ事がまるで無い所の樣だ▲京城に於ける俱樂部假令ば銀行集會所の如きは其の內容を今少しく世間的に開放し相互に知識の交換でもして盛んに人の話も聞くし話しもする樣にしたらよからう▲人に話しでも爲し又人の話しを聞く爲めにはドウしても所謂個人のライブラリーが無ければならぬ▲從つて京城在住民の趣味も向上する事が出來るだらうし今少し上品な在住民が出來る譯だ▲勿論知識の吸收に對する一般的設備と云ふ樣なものが京城に設備されて居ないのは我々は常に遺憾に思つてゐる▲公聽て中村精七郞氏の圖書館も設立される事だらうし斯る曉には遺憾なく此種機關を利用する樣にせなければなるまい▲自分達も圖書館でも出來れば及ばずながら圖書の購入其他には盡力を吝まぬ積もりである……ト▲三井物產の笠原君は北海製鐵の事業部長に榮轉する事となつた▲君を京城から失ふのは斧界の一恨事だと云てゐる人もある▲君の堂々たる長身の舞ひは紳士藝の一異彩であつた定めて花やかな送別宴が催さるゝ事だらう

東京株式特電

十二日後場 引値

東株 新 一二九八、六〇 [illegible]

東京期米特電

十二日後場 [illegible]

大阪期米特電

[illegible]

大阪株式特電

[illegible]

下關期米特電

[illegible]

仁川期米

十二日後場 前場の氣丈の後大阪高の早耳勵よ ... [illegible] ... 後場當ゞ一節三十七圓丁度 △中限二節三十八圓五十錢三節六十錢四節六十錢 ▲先限二節三十八圓七十錢 ... 押して散會せり

仁川米豆取引所

十二日の四月限 [illegible]

生徒募集 善隣商業學校
○本科第一部第二部第一學年 五十名
○專修科第一學年(露語科支那語科) 五十名
○夜學部 高等科(內鮮人) 百名 若干名
各若干名
出願期日 自二月一日 至三月廿五日

日本と古物を買入 振替二貳二四、電話五二七二番 京城本町 ウツボヤ書籍店

東京醫學專門學校 生徒募集
○入學資格 中學校卒業
○選拔試驗 三月廿八日ヨリ
○募集人員 百五十名
○願書締切 三月廿七日迄
○詳細ノ規則ハ郵券貳錢ヲ要ス 東京市外東大久保
○振替口座四四七四五番 ○電話架設中

地方行政
社會風教と兩伯問題……社說
地方と米價問題……
劃一政策の打破……
普通選擧制限乎……
社會事業の基調……
衆議院選擧法案……
廿七卷 町村長大會に於て……
二月號 埼玉縣の表裏……
農民と郵便貯金……
地方革新の鐵案……
宗教的自治團の訓練……
每月一日發行 一冊金拾錢 六冊八拾五錢 十二冊壹圓六拾錢 總て前金
地方行政學會

李太王殿下の國葬儀も目睫の間に相迫り種々御準備に御餘念なき折柄當組合に於ては當日御供品として最適當正式なる純白の生花を以て調製したる

花輪並に眞榊共 廉價を以て供給仕るべく目下組合員を內地に派し材料蒐集中に有之候處調進上の都合も有之希望の向は至急御注文願上候

京龍園藝業組合事務所 京城大和町一丁目大館龜吉方(電話三五五番)
京龍園藝業組合出張所 京城明治町東洋拓殖會社橫清香園內(電話三四番)

▼英國スペヤ人魚印丸鋸新荷著▼

米國コートランド會社金剛丸砥石
米國バイク會社魚印研油砥石
米國クーテルフラト會社合切油
米國クリブランド會社トリツブル
米國クリンヒルド會社タツプ
英國タヒス會社エメリークロス
英國シヤクソン會社ボタンチース
戸畑鑄物會社鄉中ニルボ?金
イギリスパナ金床ハンマバイス
大阪市西區立賣堀北通六丁目 末廣機械用品商社 長電話新町七六二番

◎店員募集 尋常小學校卒業生少年店員として數名入用參月卒業生豫約歡迎す

生徒募集
本年四月左記各科第一學年ニ入學セシムヘキ生徒ヲ募集ス
本校 染織科、應用化學科、窯業科、土木科、建築科、鑛山科、各科ヲ通シ 朝鮮人約三十名 內地人約十五名
附屬工業傳習所 金工科、木工科、織物科、化學製品科、陶器科 各科ヲ通シ 朝鮮人約五十名內地人約二十五名
詳細ハ二月一日以後ノ官報又ハ直接本校教務係ニ付キ承合スヘシ
大正八年二月
京城工業專門學校

留學生物語 ―3―

語學の才を…持つてゐる

朝鮮留學生は 芝白金の夜が更ける＝十時まで自習

明治學院學生監 宮地謙吉氏談

我明治學院は朝鮮留學生とは昔から實に關係の深いものであつて現在當學院の出身にして各專門學校に入學してる者及び歸省して各業務に服してる者は其數實に夥しく早稻田大學明治大學等に居る朝鮮留學生は多く當學院の出身である朝鮮人青年會で名望ある

◇白南薰 始め近くは第一高等學校入學者たる朱耀翰も皆當學院出身である現在の在學生は十五六名に過ぎない多い時は四十餘名もあたことがある成績も大體に於て皆良好であるが中にも目下在學中の韓弼濟といふ生徒は非常な秀才である牧師の息であつて非常に善良頭腦の明晰なるは朱耀翰以上である朱耀翰は六十餘名の內で三四番の位置にあり猶ほ餘裕綽々たるものがあつた而し其全力を學問に注がず殊更に運動に熱心で體力を練るに努めてゐた朝鮮總督府より賞を授けられたことは實に三度に及んだのである果せる哉第一高等學校入學に際し第六位の好成績で入學したが韓弼濟の頭腦は更に朱を凌いでゐる概して朝鮮留學生は

◇語學の 才を有し此の點は內地人學生の遠く及ばぬ處であつて內地語など通しても忽ち容易に會得させる事が出來る最も多く困難を感じてゐる科目は國語歷史等であるが是とても其大多數の者は他の生徒同樣に進みつゝあるのでほんとに困つてる者は露骨にいへば頭腦の餘りよくない者である當學院でも寄宿舎の設備はあるが外泊の生徒も尠くは無い無論寄宿する者は內地の地方より上京せし者か朝鮮留學生其他外國人學生で朝鮮留學生の內でも外泊者が尠くないのであるそれは內地人の食する食物は鹽甘で口に合はぬとか其他種々食物及び

◇習慣上 已むを得ず外泊する者で今寄宿舎に在る一般生徒の日常に就いて述べれば先づ朝六時起床して含嗽手洗をなし禮拜學院の禮拜の式があるそれが濟むと朝食の卓に就く八時に始業するのでそれ迄には必ず學院に出て先づ學級に依つて一定はしないが五時間乃至六時間の授業を受けて午後の二時乃至三時迄には皆歸舎しそれから五時乃至五時半迄は運動をなさしめ其間に外出をも許すかくて芝白金の閑地にはいたくも夜が更けたと思はる。午後の十時迄は各自餘念なく

◇勉强を させ十時半に消燈し就かしむるのである學資は食料として十三圓月謝として三圓乃至三圓五十錢其他每月の會費と！て五十錢を要するのであつて種々の小使等を合して一箇月二十圓餘りである茲に遺憾に堪へないのは朝鮮學生で當學院に入學する者の非常に多いと共に入學して間も無く退學する者も決して尠くない事である是等に就てよく〳〵考へて見るに徒らに好奇心に驅られ又は友人の誘惑に依つて渡來し學はしたもの、諸物價が高く思ふやうにならぬ爲ではないかと思はれる今年の暑中休暇に歸鮮した學生中三名の者は其儘歸つて來ない是等は今迄にも尠い例ではないが

◇目的を 立て家の事情を知つて一度渡來した上は初一念を徹底せしめる決心でなければ却つて費用をかけ損になる（東京支局）

◇洪陵の御改葬 小輿を封墳より寢殿に移す所（上）式を終つて歸る女官（下）

◎大饗軍丁と李王家

指定二團體に一任

故李太王殿下の御葬儀が近づいたので各地から大輿、小輿、前引後引の軍丁申込みが各代表者を以て交渉し來る者が屢々ある然し李王家では大輿小輿軍及引軍其他の所要人夫は既に發表した通り德壽宮園山奉悼會と京城商民奉悼團の二團體に其等の調辦を一任する事に決めてあるので直接李王家に申込んでも處分する事は出來ないのである十一日夜も開城商民奉悼團から二名の代表者出頭して前引軍丁五十名の申込みをして來たが右の事情の爲め李王職指定團體の方に交渉する樣に斷つたとの事である

◎莊嚴なる御改葬儀

十二日に於る洪陵御改葬の儀式次第は十二日夕刊所報の如くなるが當日儀式の模樣を略記せんに午前八時頃李王家御親族並に朝鮮貴族總代閔李王職長官其他の參列者着席の上出玄宮の式あり即ち封墳の壙穴を開きて故閔妃の梓宮を引上ぐるの式にて封墳の上より轆轤仕掛けを以て梓宮を吊し上げ壙穴外に搬びて一時靈位に安置し出襲次奠の儀を行ひし梓宮を小輿に移し正午十二時に小輿は寢殿の中に納められ午後二時に至りて嚴かなる成殯奠の儀を行はれたり

◎神像を… ＝刻んだ勳章を 復活の塞國

から我皆婦人へ

一般の歐洲大戰初期に於て狂暴なる獨逸のため其の國土を蹂躪された塞耳維國のために我赤十字社は嘗て慰問救濟事業を起して大に盡したので今回同國

◇皇帝陛下 より我外務省を通じて侯爵夫人鍋島榮子、伯爵夫人小笠原貞子、男爵夫人小澤[illegible]子、子爵夫人花房千鶴子、伊東海軍中將夫人マリー、陸軍教授樋口艶之助氏、東京外國語學校教授ドロウ井ツチ氏夫妻、赤十字社吉安延太郎氏、赤十字社協贊員後藤松太郎氏の十一名に對し『サンサバ』及び『ホワイトイーグル』の二種の勳章を贈つて來た依つて十日午後三時、

◇赤十字社 樓上に於て其傳達式を擧行した右の勳章は我賞勳局に於て制定しある雙光旭日章と同位階のものにて鍋島夫人のは勳三等頸飾付其他の人々のは勳四等、勳五等のものである而してサンサバ章は楕圓形にして中央に古代の神像を彫りホワイトイーグル章は抱合つてる鷲の中央に『十字』を浮彫にし何れも金銀を鏤め頗る美事なものである（東京）

◎デューイー博士

人種的差別撤廢を說く＝◇

＝白髮に黑毛を混へた老哲學者夫妻來る

米國コロンビア大學文科の首席教授で獨逸のオイツケンと並び稱せらるゝプラグマチズムの權威ジョン・デューイー博士夫妻は九日午後一時橫濱著春洋丸で來朝した博士の白髮には幾らか黑い毛が混つて靜かな眼光には如何にも老哲學者らしい沈んだ表情がある。デュ博士曰く『日本には自分の勸めた三大學の門弟が澤山居るので何よりも

◇心丈夫に 思ふ去月中旬加州大學の特別講演を濟ますと少しの休養を取つたので乘船來朝した次第で五箇月程滯在の豫定である船內では米國視察の小學校長團とも親しくし夫等の人々が日米兩國の教育狀態を對照して深[illegible]

◇日本に派 して貴國の御親切な方針で居られるのは嬉しく思つた將來は我國から教育家を派して長所を倣はせたいものである大學での演題に就ては未だ決定して居らぬが關係諸氏の說も聽いて定めたいと考へる日本滯在中研究希望の項目もいろ〳〵ある殊に私はニュー、リパブリック等の雜誌に寄稿して居るので昨今の問題たる國際聯盟等に就ても日本朝野知名の士の意見を聽きたいと思つて居る人種的差別の觀念若くは人種に依つて待遇を異にすると云ふが如き僻見を排するとは國際聯盟の第一になさゞるべからざることであるが實際には種々の事情もあるので除却するとになるであらう』と語つた博士の

◇著書には 『教育と民本主義』『哲學上に於けるダウヰンの影響』等多數あり……寫眞は博士（東京支局）

◎面目を變へた 訓練院

御葬儀場の工事

清水組の目覺しい活動

故李太王殿下の國葬儀場たる訓練院に於ける建物其他の諸工事一切は愈々清水組京城支店にて請負ふこととなり二三日前から工事に着手した。清水組は先年明治天皇、昭憲皇太后

工事に忙しい訓練院

◆御大葬 の時も御葬儀場の工事を命ぜられたこともあるので今度の工事も着手後僅か三日を出でない中に驚くほどの敏速さを以て進捗して居る即ち今迄荒れるに任せてあつた訓練院の廣場約一萬坪は全然光景を一變し係員の詰所其他幾つかの假小屋が出來、材料其他の工事材料が其處此處に堆く積まれ

◆數百人 の人夫は係員の監督の下に地均し工事、道路工事、木材運搬、建築準備等に活動し土車の操縱や、儀仗、棺等の音が景氣よく四邊に響き渡つて居る。十五日頃から帳舎の建築に取掛り次いで祭殿の建築に移り

◆其他の 建物や工事全部は今月一杯に竣成する豫定ださうだから晝夜兼行とまでは行かずとも早朝から夕景まで精々作業に勉强し暖くなれば或ひは晝夜打通しの作業するかも知れないと同組の係員は語つて居た。

◎又復北陸線… 隧道で窒息

八日午後八時十分北陸線で第二百五號貨物列車は廿一車を連絡し補助機關車附にて倶利伽羅隧道內を

▽進行 中前部機關車の火夫松本は煤煙の爲め窒息したので蒸氣の不昇騰となり同八時五十八分列車は退行して前進不能となつたと同時に又補助機關車の火夫吉野も窒息したので林、吉川兩機關手は危險と認め非常汽笛を鳴らしつつ同九時十五分辛うじて隧道入口に退行して兩火夫に手當を施したので兩名共

▽蘇生 したが、同九時十九分倶利伽羅驛を通過する五百三、四號旅客列車は待ち合せて同四十五分發車し十[illegible]驛に到著するを得た（金澤）

◎恐ろしい 鯱の群

長箭近海に出沒す 捕鯨界大恐慌

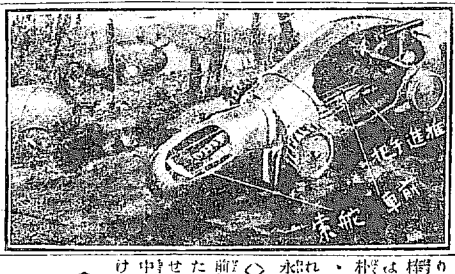
今春になつてから長箭近海の捕鯨は僅か一回獲れたのみで頗る振はない尤も去年も例年に稀らしい不漁で一時ナカ〳〵賑やかに立ち昇つて居た捕鯨船の煙も去年の末から今年に掛て一つ消え二つ消え今は

▲誠に寥々 たるものである不漁の原因は種々あるらしいが近頃になつて面白い事を傳へて來た夫れは彼の邊の海に鯱が澤山居て鯨はそれが爲めに怖れて逃げて什舞ふと云ふ事である鯱にも種々あるが大きなのになると六七尺位なのが居るそして頭の上に潮吹の孔があつて一群をなして進み時々鯨の體に其孔から潮を吹く事があるよく鯨の喉に飛び込んで

▲鯨を殺す 事がある相である之れを『しやちきり』と云ふのである流石の鯨も此鯱は大の敵で一つでも居ると皆怖れて逃げて仕舞ふ相である長箭近海に近頃鯨の尠いのは全く之が爲であらうと同地方では專らの評判だ相である

米國發 明通信　一人で操縱する タンク

倫に在るのは、米國のヒヤデル ヒヤに住居して居る、一伊太利人の專賣特許を得た一人乘タンクである。その外面は、四つの車輪の上に、エジプトの木乃伊の入れ物を載せた形である。



タンクは彈丸にも充分耐へ得る鋼鐵で出來て居る。人間の身體が少し屈めた形ちに成て、人一人丈け、その中に入ることが出來るに都合よく成つて居る。この天邊には、タンクの中で働く兵士が出入するに便利な窓がある。又その兵士の身體はこのタンクの內部の前と後とに渡してあるハンモツクの上に工合よく乘つかる事が出來る。その足は能く兩車の足許を動かす事が出來る。タンクを推進する機械は、極く簡單な方式だ。タンクの內部の前端に把手の附いた長い槓杆が、外部、後端には動輪に促進器が各々左右の鐵に、一個づゝある。タンクの中の人が、[illegible]の先を動かし、二つの槓杆の手把を引ぱつてタンクを推し進める。武器は回旋柱の上に在る機關銃から出來て居る。この發明者は、彼のタンクに付いて云ふて居る。『海、陸、空、砂地は申すに及ばず或は、濕地泥地を踏破する事は、何んでもない事。そんなら空中はどうだら…』（ポピユラサイエンスより）

◎露人の命の綱

過激派を怖れ我軍の駐屯を懇願す

＝大谷尊由師歸朝談

西本願寺連枝の大谷尊由師は小倉丸にて上海より歸り長崎に入港師の談に依れば『西伯利にては露人の日軍を信賴する事深く其引揚を聞くや何れも頻りに止まらんことを乞ひ過激派の殘虐に恐怖を繰返し居たり而して米軍あるにあらずやと云へば米軍賴むに足らずとて駐屯を

懇願 し居たり又過激派は今猶ぜヤ近郊の奧に潛伏し居る模樣にて積雪深き爲め其の討伐には我兵も已むなく擱ぜん爲め見合せられ居れり彼等も亦積雪の爲め鬪爭は固より活動を爲す能はず何れも雪解の時を待ちて適當の方法を講ぜらるべく

寒氣 は所によりて零下五十二度と云ふ內地にては夢想だも爲し能はざる處ありされど日本の防寒具は外見見難きも能く防寒の効を奏し兵士の凍傷に罹るもの稀なりき上海にて大谷光瑞師に會したるが師は流行感冒は全癒し居るも猶ほ靜養中にて何等の政談に及ばざりき』（長崎）

◎泥醉して 養父を殺す

平安南道中和郡東頭面張龍里六六番地金永植（三五）は平素酒癖惡しく時々暴行を爲すものなるが去る一日朝食後外出し附近知人宅にて飲酒せしが午後五時頃例の如く泥醉して歸宅したる折柄同人の實母張姓女が自宅附近の共同井戶にて洗濯を爲し居り同人の態を見て

◇詰責 したるより金は大に怒り有合せたる棍棒を持ちて毆打したるより實母は悲鳴を上げて夫なる金の養父朴相集を呼びたるより朴相集は金を打ち懲らさんと棍棒を以て打ちかゝりたるに金永植は益々怒りて大格鬪を演じたるが朴相集は七十一歲の老年なることて遂に金永植の爲にねぢ伏せられ下敷となりてもがき居れるを金永植は有合せたる

◇拳大 の石を以て後頭及前額部に數箇所の重傷を負はせたる爲朴は腦出血を起し遂に死亡せるより金永植は傷害致死として中和署に檢擧せられ目下取調を受け居れりと（平壤）

◎相變らず 女中難

山出しは皆無

市內の女中拂底は依然として甚だしいので鼻息の荒い事お話にならず子供の多い家などはてんで見向きもしない其上奨勵に給金が上がつて近頃は何麼つまらない女中でも向ふ口の

▲十圓以下 では行かないと云ふ有樣なので月給取りの家では女中を廢して細君自らお臺所をやる者が多くなつた其結果桂庵の如きは每年二三百人の女中を月給取の家へ入れて居たのが近來は殆んど皆無となつたと云つて居る然らば此女中が何處へ行つたかと云ふに大抵宿屋か

▲料理店に 落ち着いて居るから妙である斯樣風で市內約三千の女中の中で全くの山出しと云ふのは極少數で甚だしいのになると十數軒を食ひ渡つた者も決して尠くないとの事である斯樣女中になると却々油斷が出來ないので

▲普通の家 では概して山出しの女中を好む樣である然し山出しの女中は目下の處全く皆無なので何うする事も出來ないが講和來で諸事業が手控へられた結果解雇になつた多くの女工達が暖かくなれば乾度來ると云ふ豫想が立てられて居る女中拂底の聲も茲一二箇月の中であらう

大利益ある緬羊

牛馬一頭飼ふ飼料で年に六百圓以上の利益

大日本畜產研究會主 [illegible]田一峰

▼緬羊と如何 緬羊は羊の一種類で、主として其の毛を採りて毛織物を織るべく飼はれるのである、頗る白な溫順な、女子供にも手飼の出來る愛らしい小獸である。從來餘り我日本には多く見受けぬものであつたが、今度陸軍省と農商務省とが協力して其飼育を大に奨勵してゐるので各府縣にポツ〳〵飼育者が見受けられる樣になつた。

▼ナゼ奨勵するか と云ふに若し今度戰爭でも出來た時に羊毛の輸入が止まつた場合日本で緬羊を飼つてなか[illegible]軍人の服[illegible]出來ぬので甚だ困[illegible]になるから陸軍省の附屬工場では今から僅か一頭分の毛でも買入れたり、農商務省では種緬羊を無料で貸下げたり一頭に付金三圓の奨勵金を下付したりして大に其飼育を奨勵してゐるのである

▼飼養の現況 農商務省にて北海道茨城千葉熊本等で大飼育をしてゐる外に松方侯爵は下總、栃木縣の千本松牧場で數千頭の緬羊を飼つてゐるし、現東京市長田尻子爵なども市中の空地で飼へるからと云つて大に盡力してゐるのである。其他百頭內外の飼養者は全國各地に在して皆非常の好成績を擧げてゐる

▼飼養の利益 それで牛馬一頭飼ふ丈けの飼料あれば緬羊は優に八頭まで養はれ其の毛の販賣高と仔羊の賣却代とを合せると八頭で年に六百圓以上千圓近くの收益を擧げる事が出來、且肥料も出來る。

▼緬羊の特長 は二三坪の空地でも飼へる事と、小供にも手飼ひが出來る事と、そして政府の保護を受け羊毛の販路に心配なき事と、目下仔羊の値段が高く賣れるので前記の如く非常の大利益が得られる事である

▼飼養 望の者は東京神田[illegible]側大日本畜產研究會へ入會すると、詳細に飼育法を書いた講義錄の配布を受け、且つ緬羊の買入法其他種々の便益が得られる、同會の會則はハガキにて申込次第送呈する

▼富國强兵の基 本が目下外國から羊毛を買入れて居る金高は每年五千三百万圓の多きに上る。若し日本で羊を飼つてこれ丈けの輸入が防げたら富國强兵の基礎は譯なしに築き上げられるのである。今年は羊の年であるから、私は國家の爲め此有利なる羊を全國の家戶少くも數頭づゝ飼育して國利民福を計られん事を切に希望する。

農家副業

畑一段歩 千圓もあがる 藥草栽培

◎庭の片隅からでも ◎大金が儲かる

目下日本政府が奨勵金を下附して盛んに奨勵してゐる各種藥草の栽培は地方部村の福音である。藥草栽培は骨が折れずに樂みが多く然も多大の收入あり中には畑一反歩から一ヶ年に千圓近くの收益を上げてゐるものもあるから一坪の土地でも利用すればよき副業內職となる。殊に人に先んじて之を栽培し種苗を取つて賣れば大金が儲かる。又野原に繁茂せる野外藥草でも之を採取して販賣すれば無資本で一ケ月五十圓內外の利益を得ることも出來る。其栽培法採取法販賣法等は東京神田三崎町二ノ一〇（業務大擴張新築落成神保町より移轉）日本藥草研究會發行の講義錄を見るが一番よい同會の會員には實際問題及講義錄見本は同會宛ハガキにて申込次第進呈す目下各種藥草の播種季節に付け御申込は大至急を要す。

生徒募集　一學年生徒約五十名募集ス　一出願期限三月二十六日限　一試驗四月四日、五日　細則ハ三月一日以後ノ官報ヲ見ヨ　仁川公立商業學校

購買　競爭入札　一小判罫紙外一點　細則二月十三日ノ本府官報ニ在リ　朝鮮總督府遞信局

女子給仕募集　當局ニ於テ尋常小學校卒業以上ノ者ニシテ年齡滿十二歲以上十六歲迄ノ內地人女子若干名給仕トシテ採用ス月收約拾四圓四拾錢　右志望者ハ履歷書携帶當局計理課ニ出頭スヘシ　大正八年二月　朝鮮總督府遞信局

給費傳習生募集　[illegible]　大正八年二月　朝鮮總督府遞信局

●破格に安い●　本年大流行の　絞縮緬　兵兒帶　壹丈物參百本限り　金四圓參拾錢也　[illegible]

店員急入用　年齡二十三歲迄　市內に確實の要保證人本人來談　電話二八二番　振替京城五八二八　大石喜三郎商店

電話至急入用　京日案內　八五五番へ

古本熱心高價買入　電話二一九五番　本町二丁目　群書堂

古物高價買入　交換委託　注文請應　電話一八六二

袴專門　仕立販賣　何卒多少不拘御用命被下度候　京城本町四ノ一五　山崎袴專門店

電話讓受たし　至急　光化門通百九十番地　電話長一四四一番　坂本

藏働人數名至急入用　京城蓬萊町三丁目　三巴酒造株式會社

醫師又は代診一名及び看護婦若干名入用　希望者は自筆履歷書送附ありたし　龜二浦　森療病院

簿記係採用　京城南米倉町　齋藤出張所

乳母入用　京城南大門外電話一七六四番　早川商會

事務員招聘　府內に知己多く外交の自信ある者招聘す希望者は履歷書携帶午前中本人來談要保證人　長谷川町七六　京城殖產會

紙函職工募集　至急數人入用　給料面談可成技術熟達者希望す　京城大平通（大漢門前）木村勘商店

◎ほねつぎ うちみくじき　一切の治療御依賴に應ず　明治町　柔術道場

毛皮なめし並仕立　[illegible]

社員大募集　[illegible]

年金恩給　低利融通　共保生命出張所

砂金青金高價買入れ　江川屋本店

古ミシン高價買入　楠商店

中村分析所

店員募集　十八歲より二十五歲までの者にして市內に確實の要保證人　京城本町二丁目　町田商店

書記被雇たし　電話一四五八番へ

看護婦及見習募集　勉學の餘暇を與ふ本人來談又は履歷書送附あれ　龍山元町二丁目　小川醫院

[illegible]

恩給立替　金證書引換に御送金致します　地方は規定書送呈す　京城府若草町郵便ポスト前入　西村商會

母と子 (百七)

北島春石作 森田久畫

鏡の影 (二)

何はともあれ、これで小康を得たまづ一安心、朔平は幾分かゆつたりした氣分に戻れて、

『時に、御隠居は何うされた……大分奥は靜かなやうだが？』

『お母さんはお居間に被在います。』と、志保子は崩れかけた髪を直しながら『それに、未だお話をする隙もありませんでしたが、偶ごすると旦那樣は近々に朝鮮まで御旅行なさるか知れませんよ。』

『朝鮮へ……それなら會社の御用向かも知れんが。』と又考へ込んで『今日はいゝ處へ來合せたものだ。さうとは知らず、急に御相談申すことがあつて伺つたのだが……未だ會社から御歸宅にはならないな。』

それには答へず、志保子は父親に頼りない眼を向けた。

『その御相談と仰有るのは……』

『うむ、お前にさう突ッ込まれると、ます／＼俺は面目を失ふばかりだが……この儘で沈沒したのぢや遣切れん。まあ、その中には一成功して見せるから、お前は何にも聞かぬ振をしてゐてくれ。』

『でも、三日にあけず迷惑ばかり持込んでは、わたしも自分の立脚地を保護するやうになりますから。』

『それは何ういふ意味かい。』

『岸上へ縁付いてゐた事を後悔いたすのです。ねえ、その上でも良人の愛が變らず、お父さんにも快く御融通して下さるならば、別に故障を申込むこともありませんが……でもなかつたら、わたしは苦しくて活きてゐられません。』

『よし、よし、お前の了簡はよく解つたから。』と、朔平は貼のやうに惡性い目光して『それほど迷惑になるならば、今日かぎり何も言ふまいから、何うか機嫌を直してくれ。』

『ねい、わたしにしろ、お父さんにお逆らひ申したくはありませんけど……何うぞね、この上にも苦しめないで下さいよ。』

『解つたよ！もう解つたから、何にも言つてくれるな。』と、力なく手を振つて遮りながら『ごれ、ごの間にちよいと御隠居にお逢ひ申さう。』と、朔平は逃げるがごごく應接室から飛出した。

志保子も、その後からわが居間へ戻つたが、つい二三時間前からの出來事を考へると、何となく夢のやうな氣持がする。

『あゝ、一寸先は夢の世のなか、わたしだつて、明日は何うなるか解らない。』

さう思ふと、急に胸が一杯になつて、瞼の裏から熱い涙が湧き上る……あゝ、こんな處をあのお優しいお母さんが御覧になつたらごんなに又御心配なさるか知れないと、慌てゝ襦袢の袖に拭ふたが、やつぱり跡から／＼と涙が溢れ出でゝ、あたりの物が朧に打霞む。その朧のうちに、ふつと浮び上つた二つの面影……始めは何ごも判斷されなかつたが、じつと瞶めてゐると、それがだん／＼明瞭になつて、紛れもない雅巳ご幸枝の面影。

『あゝ良郎。』

われ知らず聲をかけると、障子一間隙から二三尺も飛退いて

『奥樣、何か仰せになりましたか。』と、おそる／＼差覗いたのは小間使のおいく。

志保子は愕然と氣がついた。

『いゝえ、別に。』

『左樣でございますか。』と、やつと安心されたやうに『あの、唯今旦那樣がお歸りでございます。』

『まあ、ちつとも氣が注かずに。』と、俄に文机の前を離れて『ごちらにお在であそばすの。』

『御隠居樣のお居間で、中洲の旦那樣とお話中でございます。』

『では、わたし、すぐにお伺ひするからね。』

せめては亂れた髪だけでも撫で上げてと、志保子は急いで鏡臺を引寄せたが、その鏡面に映つた顔色は、われながら驚くばかり眞っ蒼であつた。

近頃よく賣れますキャラメルは滋養富血液增進のライオンキャラメルで有ます試に召上て御覧遊ばせ 小賣元 城京本町 徳永商店 電話一二七三番

◎風邪を防ぐに 室内の御掃除 運動にもなる

昨今例の西班牙風の猖獗は非常なもので東京だけの罹病者が昨年秋から今年へかけて八十一萬人だと傳へられて居ます、實に驚くべき事ではありませんか、所で二月と云ふ月は寒氣が强い上に正月に遊んだ遊び癖が抜けず兎角身體を

◇無精 に仕勝ちなので風邪に罹り易うございます此月には成るべく身體を働かせ自然の内に運動を取らして風邪に罹らない樣に努めなければなりません、それには室内を能く掃除するなどは極めて能い事で一方に於ては運動になり一方では始終室内の清潔が保つて行けるので自然に風邪の豫防になります、元來寒中は著る物を初め夜の物等多くなるので何うしても細かい埃が多く出て衛生上能くありません、それで

◇掃除 をするには先づ一通りはたきで叩き帚で掃出し次は雑巾掛けをするのですが之れだけでは細かい綿のやうな埃は中々除り切れませんから一旦掃除をした上改めて障子の桟などを乾いた雑巾で拭きもう一度はたきご帚を掛けるこ始めて綺麗になります又疊は帚で掃いた儘滿足せず砂くさ／＼月に二度位は堅く搾つた雑巾で拭く必要があります、斯樣に掃除をした上に適當な硼酸水とか食塩水とかの含嗽劑を拵へて適宜の場所へ置き家人の中で少しでも咳が惡いと思つた者は夫で

◇含嗽 をするやうにするのが能うございます、又勝手で働きますご兎角足袋が濡れたり汚れたりする物ですがツイ面倒な儘其儘にして置きますこ之れが風邪の原因になる事がよくありますから注意しなければなりません、若し女中などが濡れた足袋を穿いてゐるやうな場合には是非穿き替へるやうに言付けなければなりません場合に依れば別の足袋の代を與へる位にしても能いと思ひます、女中の風邪から全家族に傳染した事などよくある話です

子供の忍耐心

近頃は大層風邪が流行して居ます而して新聞などで見ると今度のは非常に悪性で直ぐ肺炎になるかされて居ります ▲併し餘り風邪の恐しい事を云ふと自然子供等は何でも風邪は恐いもの、長びく病のやうに考へ少し咳をしたり熱が出たりしても直ぐ大病に罹つたやうになつて縮りこむ小があります ▲甚だしいのになると學校へ行くと風邪が傳染するから行くのが厭だなどゝ横着に口實を使ふやうな事もあるさうです 是では折角の子の爲めになりません ▲子供の養生は大切に相違ありませんが併し一方剛健な習慣をつけることは極めて必要であります 餘り子供の前で風邪の恐ろしい事を言はないやうにし度いものです

◎東京歯科醫校組織改正 東京神田水道橋畔なる東京歯科醫學校は本邦唯一の歯科醫學専門學校にして創立二十有餘年文部大臣の認定指定にして卒業生は東京歯科醫學士の稱號を得試驗なしに開業の特典を有す全國の四箇の歯科醫師中其四分の三は同校出身者たり而して同校は本年より學年を四箇年に更め豫科を廢して本科一年に入學せしむる

日報柳壇

報 劍花坊選

電報でもう金の來ぬ年になり 椰葉池
奉公こいふ地獄へ嫁にやり 同
報酬の高はこ怖い檢事局 個猿
電報に汽車の通はぬ大井川 呑海牛
電報僞皆に非ず父危篤 泣坊
電報を握つ汽車をまだるがり 柳蛙
電報の病氣は金が薬なり 加沙佐
絞首臺悪の報がぶら下り 苦論坊
電報のキトクに一度讀返し 同
恩を仇にして二人土左衛門 同

次の題

◎歌がるた (例句)歌がるた人といふ字に手が五ツ(古川柳) 歌がるた戀の上の女流の島(劍花坊)

◎雛 (例句)嫁娶南北朝の雛を立て(古川柳) 手雛に角力とらせる男の子(同)

◎比翼塚 (例句)霜よごぞ抱き合ふ比翼塚(劍花坊) 比翼塚石になつては冷いもの(同)

(一)用紙はハガキに限る(題毎に用紙を別にす)(二)二月十五日締切(三)京城日報社宛こして『日報柳壇』ご書き入る事

襟巻 =五の日十の日會= 坡柳

○夜の襟卷に埋まる居が乾いて
襟巻をはねあげた手が殘忍であつて 烏堂
○坐して襟卷解きしは後口を見る
夜の襟巻深く闇へ闇へ入るべき 不考郎
○青年の襟卷ほしいまゝに卷つくる
『我等』一冊つかんだ心安さの襟卷して去る
＝八、一〇＝

途上 (二月十一日) 不案

雪を吹く風にさらされさむ／＼こ車の上のこの心かも

この心なにも思はず日の本のゆくする深く思ひ居にけり

きさらぎの青く晴たる大空の下に雪かくこの都かな

一面の雪の光りにひそみつゝ都大路の雪をしかくかな

これやこの都大路の雪かきもかなしきもの、一つなるかな

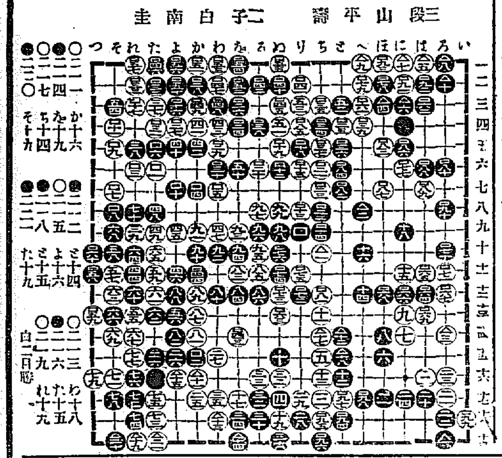
新刊紹介

▲國民年鑑 (國民新聞社發行) 宮廷、土地、人口、氣象、政治、軍事、財政、金融、經濟、家畜、林業、水産、鑛業、工業、電氣瓦斯、勞働問題、會社商業、貿易、鐵道、水運、通信、宗教、教育、衛生、感化救濟、司法警察、美術、航空、競技遊戲、閑話、東京、大阪、北海道、樺太、朝鮮、臺灣、關東州滿州蒙古、滿鐵、西比利亞、支那、青島、英米佛伊獨墺、世界大亂重要記事一年中の重要事項、過去帳、戰役、舖道の諸概約一千餘項を網羅したる重寶無二の年鑑なり殊に千年間の和漢年表及び大正八年の行事日誌は机上の珍とするに足るべし(八十錢、東京日本橋區日吉町民友社)

▲我が國(一七三) 憲法發布三十年記念號にして憲法發表第三十年に方りて人心の振興を促がす上杉博士の國體の精華(上杉博士)憲法發布回顧談(山縣公)憲法起草の精神(金子子)憲政の徑路(末松子)二院制度運用論(清水博士)大勢に適合せよ(三浦博士)憲法公布三十年(朝比奈知泉)三十年前の回顧(寒翁生)憲法發布式の模樣、清廷詩歌(萩野翁)通貨(金谷氏)文苑、漢詩、和歌、川柳、雜事、日記、寄花川記事等、本號より上杉博士編輯に參與し誌面一新せり(三十錢、東京麴町區有樂町一の四興國社)

碁戰 (完)

三段山平譜 二子白南圭



◇大阪市祝賀會 大阪市主催憲法發布三十年記念祝賀式は十一日午前十時より中之島公會堂に於て……り池上市長式辭を朗讀し續いて山口市會議長の祝辭演説あり是れにて式を終り奏樂中に宴を開き宴半ば……階級代表者一千數百名にして盛會なりき(大阪特電)

◎師團對抗演習 ……中なるが統監は秋季演習令の規定に基き演習計畫を定め團體の集合地及び日限日割部隊の編成等は……抗道に關する戰技術を演練する由なるが特別重砲兵演習は本年は舉行せさることに決定せり(東京)

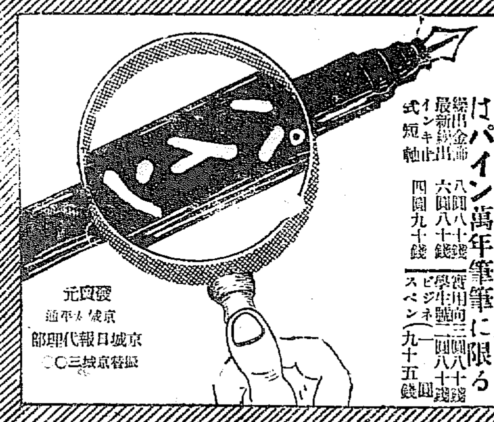
……て嚴重に銓衡調査の上各擬定官の廻議に附し内閣より上奏御裁可を仰ぎ叙爵の順序なれば早くも本月……

……宮内省側と内交渉中にて現行宮中席次令は大正四年二月皇室令第一號を以て公布せられたるものにし……

……七年度江田島兵學校卒業海軍少尉候補生百二十一名を分乘中野直枝司令官指揮の下に客歳十一月二十……航小笠原島より新占領島マーシャル、カロリン兩群島間を巡航南下を續け濠洲沿岸メルボルン、シド……

……超過して尚ほ増加の兆あり或は六十萬噸以上に達するやも測り難き情勢にあるが昨年南洲の農作は……

……出廻りあり差引六千車の増加にして一日千八百噸の超過を示しつゝあり此の如きは……



金ペンの氣持よく走る 氣地こ体裁の良い萬年筆はパイン萬年筆に限る

最新發賣 インキ止式 八圓八十錢 六圓八十錢 四圓九十錢
短軸 實用向 三圓八十錢 學生號 一圓八十錢 ビジネスペン 九十五錢

發賣元 京城本町通 京城日報代理部 振替京城三〇〇

化粧百態 俊畫

◇前髪を……

お化粧は美くしく出來ました。クレームレートを下地にしてのレートの粉刷きで…さて、前髪をフクラまして見るこ何こよく適ること。

御用品たる お化粧の上品な レート白粉

他と較べて見て

レート白粉の優れた点は只上品に美くしく附くばかりでなくお肌の地から豊艶と美くしく致します

◇化粧の秘訣 お化粧の秘訣は、只白粉の選み方の上手下手にあります。白粉さへ良ければ、どんなお化粧下手でも美くしいお化粧が出來ます。其證據にレート白粉をお使ひになつて見れば、苦なしに美くしいお化粧が出來ます。

本舗 東京 大阪 平尾贊平

GONOTHYL 淋病内服藥 ゴノチール

◎極メテ合理的ニ創製セラレ最モ卓越セル治淋劑トシテ益々醫界ニ稱贊セラル (一容器 三十球 六十球 百球入)

大阪市道修町 西村藥林社 (各地有名藥店ニ有リ)

内外國の博覧會又は共進會に於て常に名譽最高金銀賞牌を獲得しつゝある 純國産の優等生葡萄酒は

牛久 赤 白 葡萄酒 である!!

高貴御料として專ら貴顯紳士間に愛用されつゝあり

東京本町 株式會社 近藤利兵衛

本品は茨城縣牛久神谷葡萄園に移植せる佛國種優良生葡萄の實より搾取せるまゝの純正生葡萄酒にして品質最も優秀なり且つ舶來品の如く運賃關税等の諸費なき爲め價格の低廉なり